

令和2年度版

統計シルバーいせはら

～ 統計でみる伊勢原市シルバー人材センター ～



公益社団法人
伊勢原市シルバー人材センター

令和3年8月作成

《目次》

第1章 設立当初～令和2年度の運営状況	P1
1. 会員数の推移	P1
2. 就業実人員の推移	P2
3. 就業率の推移	P2
4. 契約金額の推移	P2
第2章 平成28年度～令和2年度の運営状況	P3
第1節 会員の状況（平成28年度～令和2年度）	P3
1. 男女別・会員数の推移	P3
2. 年齢区分別・会員数の推移	P4
3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較	P4
4. 地域班別・会員数の推移	P5
5. 入退会の状況	P6
6. 退会理由	P7
第2節 事業実績（平成28年度～令和2年度）	P8
1. 受注件数と契約金額の推移	P8
2. 就業延人員の推移	P9
3. 公共・民間別でみた推移	P9
4. 職業分類別・契約状況の推移	P10
第3章 令和2年度の運営状況	P11
第1節 会員数（令和2年度）	P11
1. 入会	P11
2. 退会理由	P12
第2節 就業の状況（令和2年度）	P13
1. 就業率	P13
2. 年齢区分別・就業状況	P13
3. 会員が希望する職群とその就業実態	P14
4. 就業日数別・就業会員数	P15
5. 配分金額別・就業会員数	P16
6. 未就業会員	P17
第3節 事業実績（令和2年度）	P19
1. 公共・民間別・受注実績	P19
2. 履行期間別・受注件数	P19
3. 職業分類別・受注状況	P20
第4章 神奈川県内比較	P21
第1節 会員数（令和2年度）	P21
第2節 請負・委任（令和2年度）	P21
1. 就業率	P21
2. 受注件数	P22
3. 契約金額	P22
第3節 派遣（令和2年度）	P23
1. 受注件数	P23
2. 契約金額	P23
3. 派遣従事会員の割合	P23
第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和元年度データ）	P24
1. 全国平均比較	P24
2. 神奈川県内平均比較	P25
第6章 データからみえてくる当センターの成長要因と課題	P26
【付録】伊勢原市シルバー人材センターのあゆみ	P28

第1章 設立当初～令和2年度の運営状況

▼設立以来の状況

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	
会員数(人)	264	341	318	350	391	413	448	461	
就業実人員(人)	80	161	201	238	298	299	332	363	
就業率	30.3%	47.2%	63.2%	68.0%	76.2%	72.4%	74.1%	78.7%	
受注件数(件)	公共	6	14	22	42	29	32	28	35
	民間	23	421	620	938	966	750	958	1,045
	計	29	435	642	980	995	782	986	1,080
契約金額(千円)	20,503	58,915	76,166	96,991	113,463	113,857	137,852	161,920	
配分金(千円)	19,478	55,025	71,488	90,897	105,607	107,146	130,280	152,787	

区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
会員数(人)	511	608	669	733	824	883	939	984	
就業実人員(人)	408	481	512	534	583	600	640	682	
就業率	79.8%	79.1%	76.5%	72.9%	70.8%	68.0%	68.2%	69.3%	
受注件数(件)	公共	33	45	63	58	63	71	76	71
	民間	1,208	1,374	1,589	1,655	1,616	1,765	1,921	2,084
	計	1,241	1,419	1,652	1,713	1,679	1,836	1,997	2,155
契約金額(千円)	185,627	219,157	248,676	268,895	275,516	279,672	293,756	311,094	
配分金(千円)	175,123	205,176	233,458	252,399	257,538	260,687	270,152	283,156	

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
会員数(人)	1,012	982	874	833	816	816	799	754	
就業実人員(人)	658	661	658	636	646	647	611	576	
就業率	65.0%	67.3%	75.3%	76.4%	79.2%	79.3%	76.5%	76.4%	
受注件数(件)	公共	71	66	80	65	69	66	90	103
	民間	2,159	2,153	2,295	2,403	2,427	2,657	2,622	2,498
	計	2,230	2,219	2,375	2,468	2,496	2,723	2,712	2,601
契約金額(千円)	293,227	282,526	300,578	305,010	308,579	317,012	304,512	303,439	
配分金(千円)	267,365	257,394	273,626	277,593	280,523	286,930	275,627	274,923	

(注1) 上記は「請負・委任」と「派遣」の合算値。「就業実人員」は「請負・委任」と「派遣」に重複がない実人員となっている。

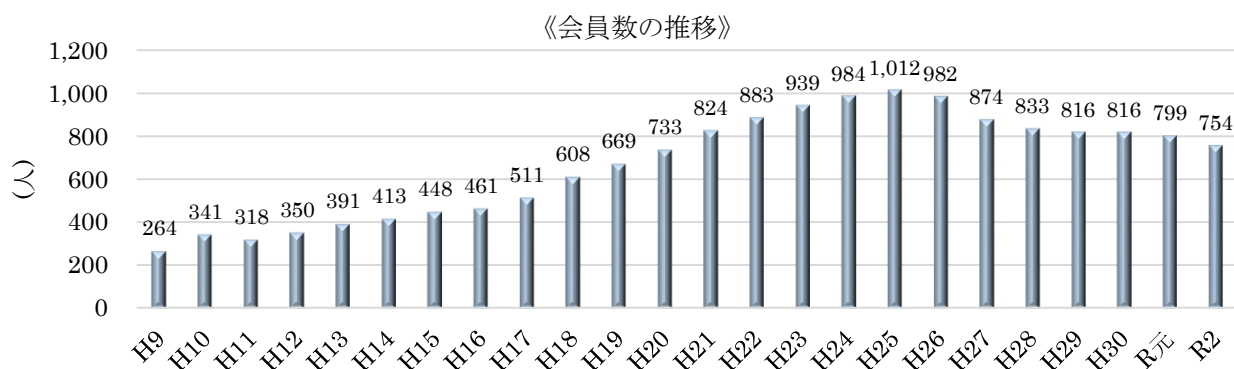
(注2) 「派遣事業」は、平成21～23年度・平成27年度以降実施している。

(注3) 独自事業としてリサイクル家具販売を実施しているが、年1件として[民間]の受注件数にカウントしている。

1. 会員数の推移

伊勢原市シルバー人材センター（以下「当センター」という。）は平成9年10月1日に設立し、平成9年度末現在における会員数は264人であったものが、令和2年度末現在は約3倍（490人増）の754人となっています。

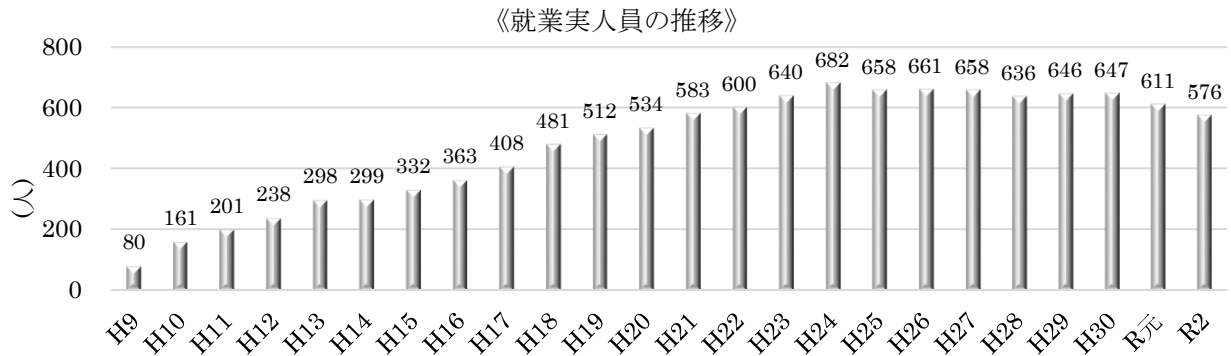
会員数は、設立以降増加を続けていたものの、平成25年度の1,012人をピークに減少に転じています。



2. 就業実人員の推移

当センターが設立した翌年平成10年度1年間における会員の就業実人員は161人であったものが、令和2年度は約4倍（415人増）の576人となっています。

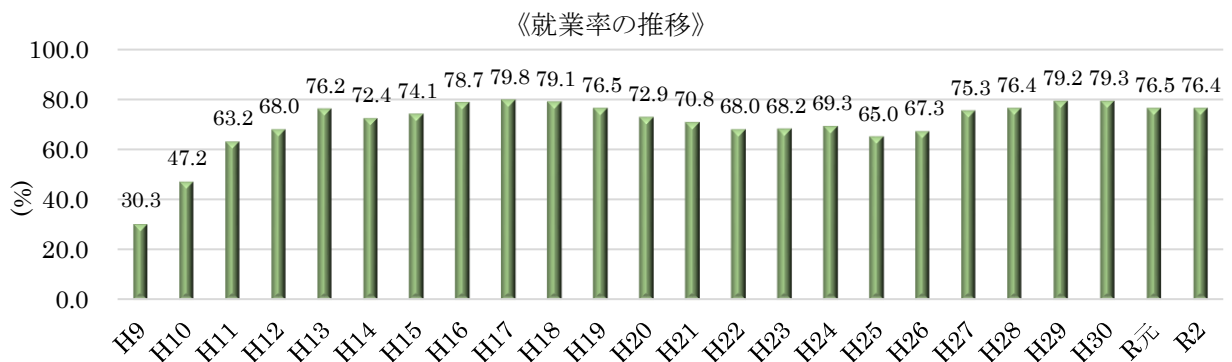
就業実人員は、設立以降平成24年度の682人まで増加を続け、平成25年度以降は減少傾向にあります。



3. 就業率の推移

当センターが設立した翌年平成10年度1年間における就業率は47.2%であったものが、令和2年度は29.2ポイント増の76.4%となっています。

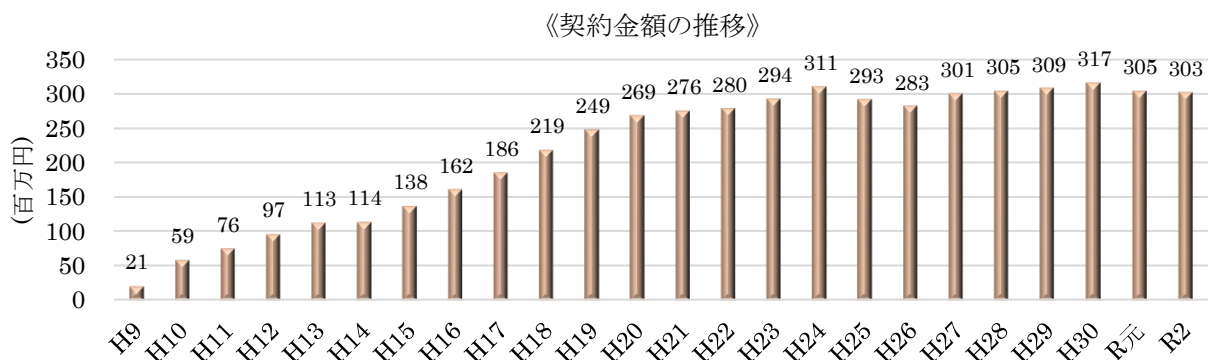
就業率は、設立以降平成17年度の79.8%をピークにその後下降傾向にあったものの、ここ数年は78%前後で推移している状況となっています。



4. 契約金額の推移

当センターが設立した翌年平成10年度1年間の契約金額は58,915千円であったものが、令和2年度は約5倍（244,524千円増）の303,439千円となっています。

契約金額は、設立以降順調に推移している状況にあり、平成30年度の317,012千円が最高額となっています。



第2章 平成28年度～令和2年度の運営状況

第1節 会員の状況（平成28年度～令和2年度）

▼年度別・年齢区分別会員数

（単位：人）

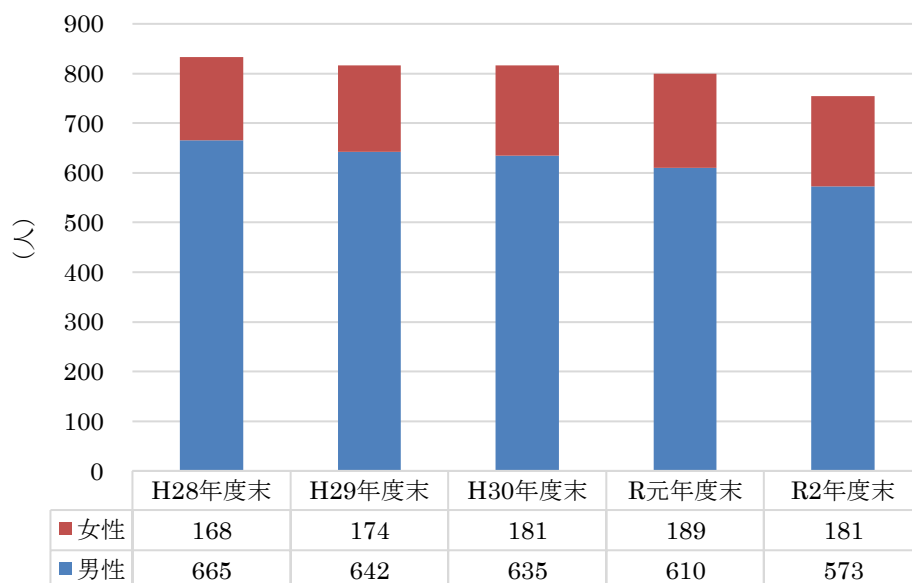
区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計	対前年 度比較
H28年度末	男性	18	178	239	172	51	6	1	665	△ 27
	女性	7	52	68	35	6	0	0	168	△ 14
	計	25	230	307	207	57	6	1	833	△ 41
	構成比	3.0%	27.6%	36.9%	24.8%	6.8%	0.7%	0.1%	100.0%	
H29年度末	男性	18	134	234	183	60	12	1	642	△ 23
	女性	7	45	73	42	7	0	0	174	6
	計	25	179	307	225	67	12	1	816	△ 17
	構成比	3.1%	21.9%	37.6%	27.6%	8.2%	1.5%	0.1%	100.0%	
H30年度末	男性	11	108	230	206	65	14	1	635	△ 7
	女性	9	41	71	52	8	0	0	181	7
	計	20	149	301	258	73	14	1	816	0
	構成比	2.5%	18.3%	36.9%	31.6%	8.9%	1.7%	0.1%	100.0%	
R元年度末	男性	5	78	232	211	67	15	2	610	△ 25
	女性	11	33	70	65	10	0	0	189	8
	計	16	111	302	276	77	15	2	799	△ 17
	構成比	2.0%	13.9%	37.8%	34.5%	9.6%	1.9%	0.3%	100.0%	
R2年度末	男性	4	56	224	196	76	15	2	573	△ 37
	女性	10	30	71	57	10	3	0	181	△ 8
	計	14	86	295	253	86	18	2	754	△ 45
	構成比	1.9%	11.4%	39.1%	33.6%	11.4%	2.4%	0.3%	100.0%	

1. 男女別・会員数の推移

平成28年度から令和2年度における会員数の推移をみると、減少傾向にあります。

これを男女別にみると、男性は減少し続けている一方で、女性は横ばいの状況となっています。

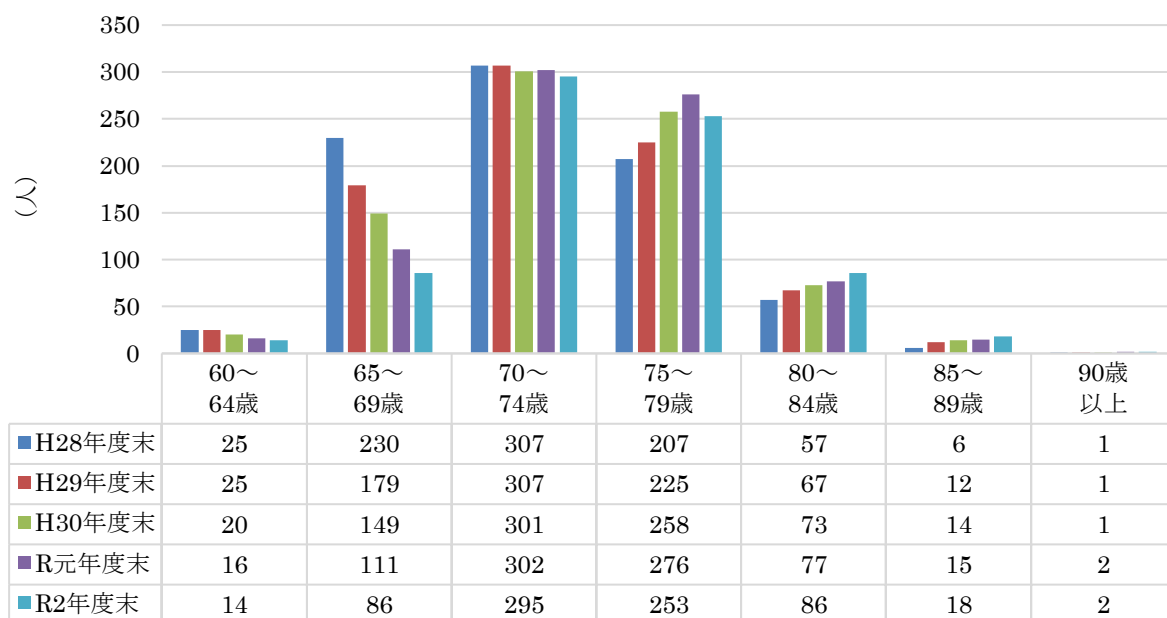
《男女別・会員数の推移》



2. 年齢区分別・会員数の推移

平成28年度から令和2年度における会員数を年齢区分別でみると、「60～64歳」と「65～69歳」の減少が顕著で、「75～79歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、会員総体の高齢化が進んでいることがわかります。

《年齢区分別・会員数の推移》

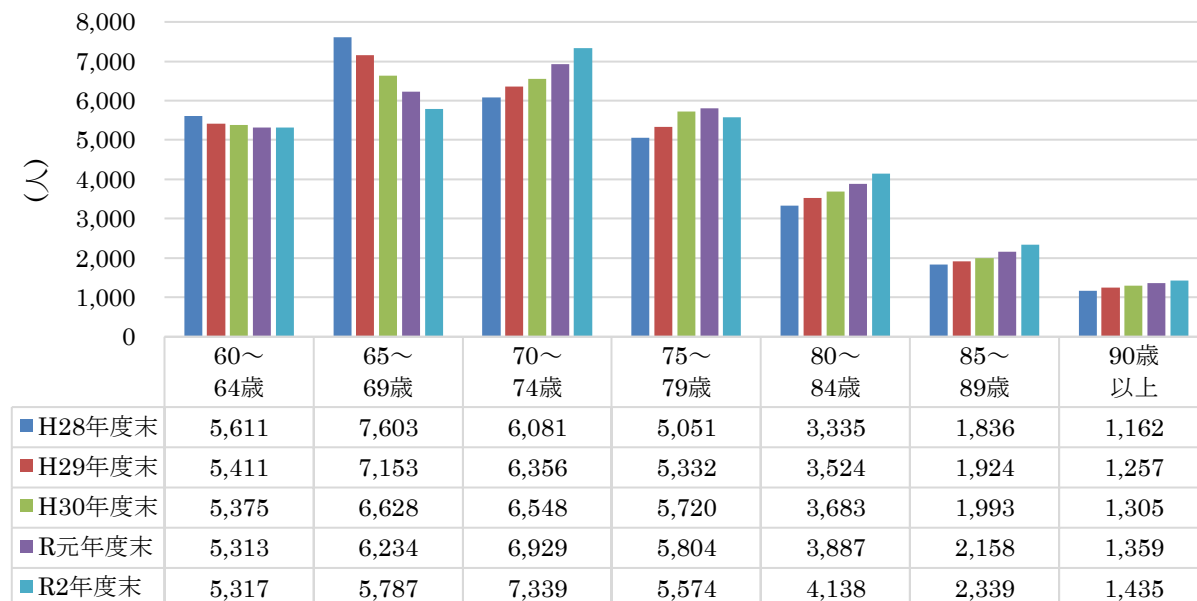


3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較

伊勢原市の人口を年齢区分別にみると、「60～64歳」と「65～69歳」が減少している一方、「70～74歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、高齢化が進んでいることがわかります。

なお、「70～74歳」人口が増えている一方、当センターの同年齢区分の会員数は、減少している状況にあります。

《伊勢原市の年齢区分別・人口の推移》



▽伊勢原市の年齢区分別人口

(単位:人)

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計	総人口	高齢 化率
H28年度末	男性	2,858	3,724	2,879	2,418	1,526	650	280	14,335	51,013	22.50%
	女性	2,753	3,879	3,202	2,633	1,809	1,186	882	16,344	49,399	27.51%
	計	5,611	7,603	6,081	5,051	3,335	1,836	1,162	30,679	100,412	24.97%
	構成比	5.6%	7.6%	6.1%	5.0%	3.3%	1.8%	1.2%	30.6%	100.0%	-
H29年度末	男性	2,753	3,506	3,024	2,532	1,583	712	313	14,423	51,211	22.79%
	女性	2,658	3,647	3,332	2,800	1,941	1,212	944	16,534	49,580	27.99%
	計	5,411	7,153	6,356	5,332	3,524	1,924	1,257	30,957	100,791	25.35%
	構成比	5.4%	7.1%	6.3%	5.3%	3.5%	1.9%	1.2%	30.7%	100.0%	-
H30年度末	男性	2,759	3,221	3,142	2,702	1,628	777	342	14,571	51,133	23.10%
	女性	2,616	3,407	3,406	3,018	2,055	1,216	963	16,681	49,488	28.42%
	計	5,375	6,628	6,548	5,720	3,683	1,993	1,305	31,252	100,621	25.72%
	構成比	5.3%	6.6%	6.5%	5.7%	3.7%	2.0%	1.3%	31.1%	100.0%	-
R元年度末	男性	2,713	3,086	3,285	2,708	1,746	855	355	14,748	51,037	23.58%
	女性	2,600	3,148	3,644	3,096	2,141	1,303	1,004	16,936	49,382	29.03%
	計	5,313	6,234	6,929	5,804	3,887	2,158	1,359	31,684	100,419	26.26%
	構成比	5.3%	6.2%	6.9%	5.8%	3.9%	2.1%	1.4%	31.6%	100.0%	-
R2年度末	男性	2,722	2,883	3,499	2,577	1,872	961	375	14,889	50,938	23.89%
	女性	2,595	2,904	3,840	2,997	2,266	1,378	1,060	17,040	49,125	29.40%
	計	5,317	5,787	7,339	5,574	4,138	2,339	1,435	31,929	100,063	26.60%
	構成比	5.3%	5.8%	7.3%	5.6%	4.1%	2.3%	1.4%	31.9%	100.0%	-

(注1) 次年度4月1日現在の人口

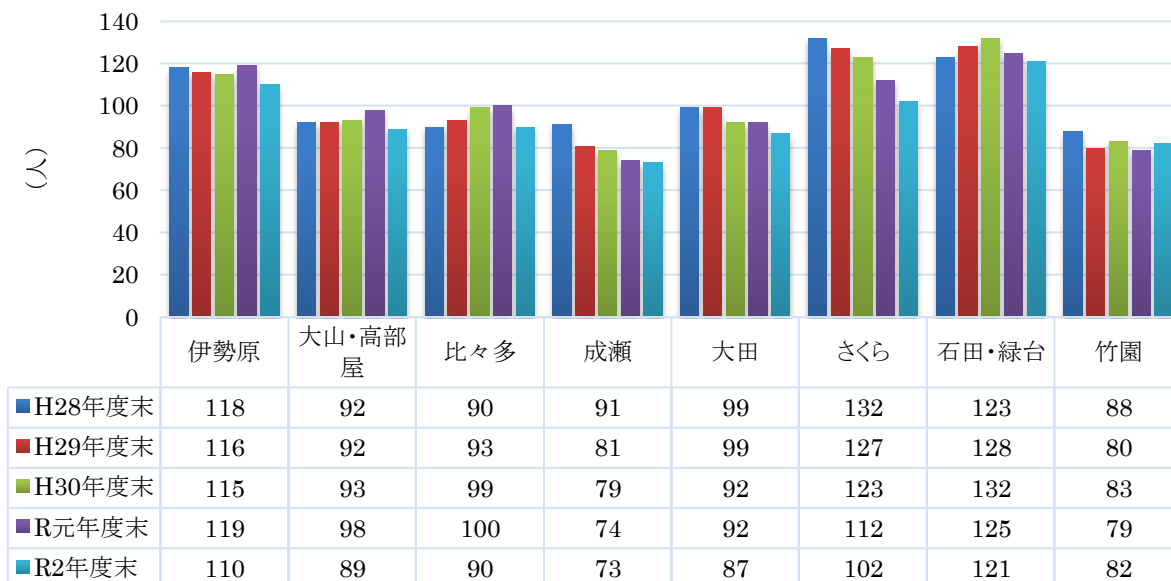
(注2) 「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合

4. 地域班別・会員数の推移

平成28年度から令和2年度における会員数を地域班別で見ると、ここ数年、「成瀬」と「大田」又「さくら」の減少が顕著で、他の地域班もほぼ横ばいの状況にあります。

なお、令和2年度末現在の地域班別における会員数をみると、「石田・緑台」が121人と最も多く、次いで「伊勢原」が110人、「さくら」が102人などとなっており、最も少ないのは「成瀬」の73人となっています。

《地域班別・会員数の推移》



5. 入退会の状況

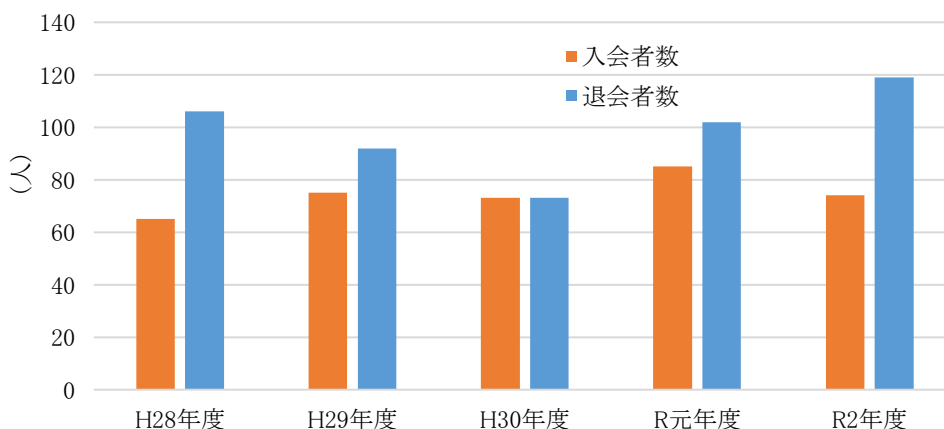
(1) 入会・退会者数の推移

平成28年度から令和2年度における入会・退会者数の推移をみると、入会者はほぼ横ばいの状況にあります。一方、退会者にあつては平成28年度から平成30年度にかけては年々減少する状況がみられたものの、令和元年度以降増加している状況にあります。

▼入会・退会者数の推移 (単位:人)

区分	入会者数			退会者数			入会-退会		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H28年度	47	18	65	74	32	106	△27	△14	△41
H29年度	45	30	75	68	24	92	△23	6	△17
H30年度	50	23	73	57	16	73	△7	7	0
R元年度	48	37	85	73	29	102	△25	8	△17
R2年度	47	27	74	84	35	119	△37	△8	△45
5年の計	237	135	372	356	136	492	△82	7	△120

《入会・退会者数の推移》



(2) 月別入会者数

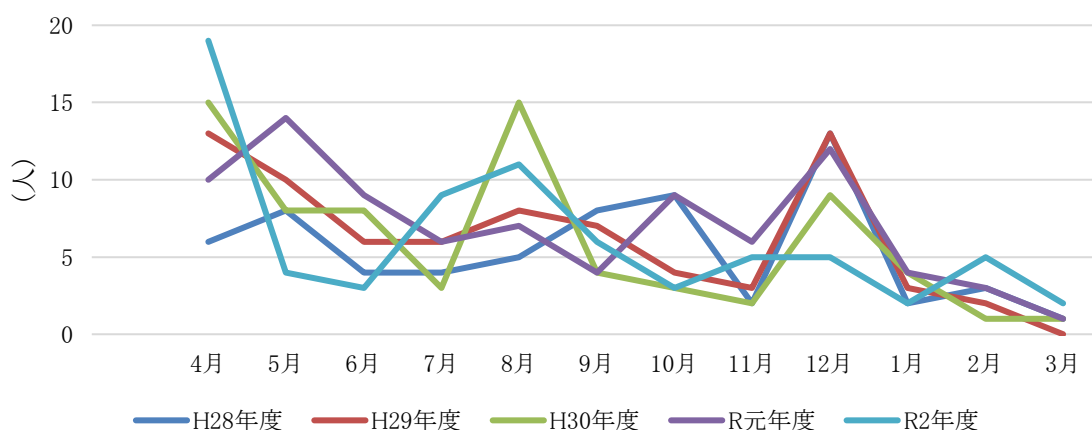
平成28年度から令和2年度の5年間に於ける入会者372人を月別でみると、4月が63人(構成比12.6%)と最も多く、次いで12月が52人(10.4%)、8月が46人(9.2%)などとなっています。

また、4月から9月までの入会者が全体の64.5%を占め、一方、1月から3月の入会者が全体の9.1%となっています。これは、年会費が1年度分(4~3月)となっていることの影響もあると思われます。

▼月別入会者数 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H28年度	6	8	4	4	5	8	9	2	13	2	3	1	65
H29年度	13	10	6	6	8	7	4	3	13	3	2	0	75
H30年度	15	8	8	3	15	4	3	2	9	4	1	1	73
R元年度	10	14	9	6	7	4	9	6	12	4	3	1	85
R2年度	19	4	3	9	11	6	3	5	5	2	5	2	74
5年の計	63	44	30	28	46	29	28	18	52	15	14	5	372
5年平均	12.6	8.8	6.0	5.6	9.2	5.8	5.6	3.6	10.4	3.0	2.8	1.0	74.4
構成比	16.9%	11.8%	8.1%	7.5%	12.4%	7.8%	7.5%	4.8%	14.0%	4.0%	3.8%	1.3%	100%
	64.5%						35.5%						
	90.9%									9.1%			

《月別入会者数》



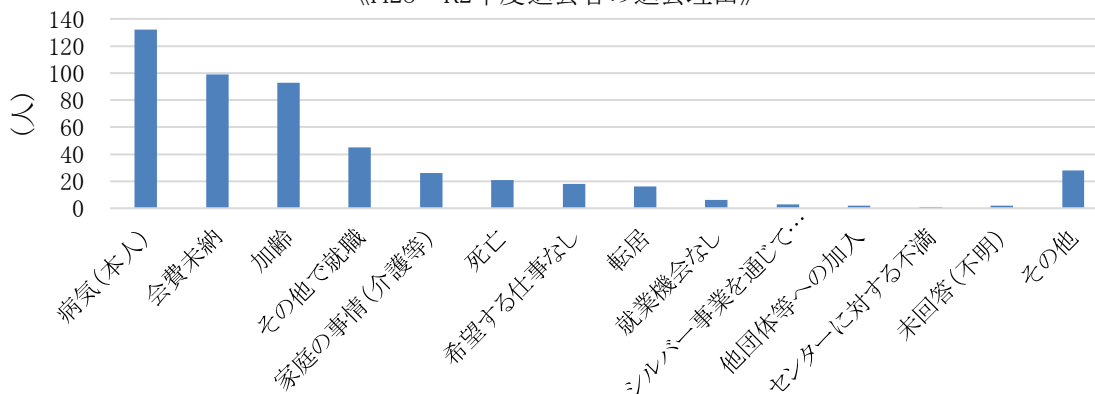
6. 退会理由

平成 28 年度から令和 2 年度の 5 年間における退会者 492 人の退会理由をみると、「病気（本人）」が 132 人（構成比 26.8%）と最も多く、次いで「会費未納」が 99 人（20.1%）、「加齢」が 93 人（18.9%）、「その他で就職」（当センター以外で仕事をしていたから）が 45 人（9.1%）などとなっています。

▼年度別・退会者数と理由

No	区分	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	R2 年度	5か年の計	
								構成比
1	病気(本人)	21	22	23	34	32	132	26.8%
2	会費未納	33	13	14	19	20	99	20.1%
3	加齢	16	27	8	14	28	93	18.9%
4	その他で就職	8	8	10	10	9	45	9.1%
5	家庭の事情(介護等)	3	5	3	7	8	26	5.3%
6	死亡	6	2	4	5	4	21	4.3%
7	希望する仕事なし	5	2	4	3	4	18	3.7%
8	転居	2	3	3	1	7	16	3.3%
9	就業機会なし	1	1	0	1	3	6	1.2%
10	シルバー事業を通じて就職	1	0	0	1	1	3	0.6%
11	他団体等への加入	1	1	0	0	0	2	0.4%
12	未回答(不明)	1	0	0	0	1	2	0.4%
13	センターに対する不満	1	0	0	0	0	1	0.2%
14	その他	7	8	4	7	2	28	5.7%
合 計		106	92	73	102	119	492	100.0%

《H28～R2年度退会者の退会理由》



第2節 事業実績（平成28年度～令和2年度）

▼事業実績

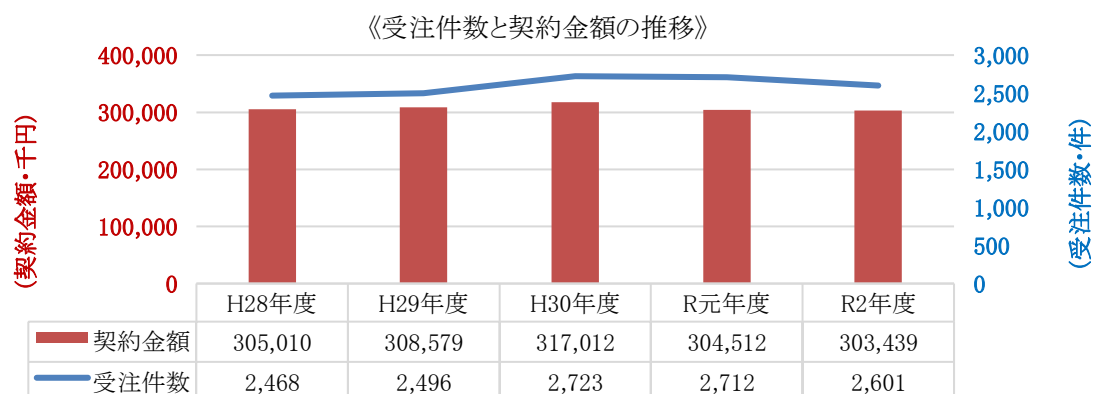
区分			受注件数 (件)	就業 実人員 (人)	就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額 (千円)	構成比
H28年度	請負・ 委任	公共	62	621	19,862	97,568	106,519	98.3%
		民間	2,395		42,248	175,382	192,577	
		独自事業	1		129	549	608	
	派遣	公共	3	26	94	216	281	1.7%
		民間	7		989	3,878	5,025	
合計			2,468	647	63,322	277,593	305,010	100.0%
H29年度	請負・ 委任	公共	67	633	19,715	103,073	112,323	98.2%
		民間	2,407		41,691	172,789	190,299	
		独自事業	1		90	469	524	
	派遣	公共	2	34	216	516	669	1.8%
		民間	19		1,037	3,676	4,764	
合計			2,496	667	62,749	280,523	308,579	100.0%
H30年度	請負・ 委任	公共	64	634	19,025	102,658	111,828	96.0%
		民間	2,627		40,975	173,961	191,984	
		独自事業	1		87	439	493	
	派遣	公共	2	50	294	761	987	4.0%
		民間	29		2,240	9,069	11,720	
合計			2,723	684	62,621	286,888	317,012	100.0%
R元年度	請負・ 委任	公共	88	595	17,764	96,820	105,158	95.8%
		民間	2,593		37,592	168,302	186,171	
		独自事業	1		64	327	366	
	派遣	公共	2	41	278	701	903	4.2%
		民間	28		2,176	9,455	11,914	
合計			2,712	636	57,874	275,605	304,512	100.0%
R2年度	請負・ 委任	公共	102	562	18,027	101,560	110,401	96.4%
		民間	2,474		35,847	164,497	181,900	
		独自事業	1		30	181	198	
	派遣	公共	1	29	255	717	946	3.6%
		民間	23		1,782	7,968	9,994	
合計			2,601	591	55,941	274,923	303,439	100.0%

(注1)「独自事業」とは、リサイクル家具販売となっている。

(注2)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいる。

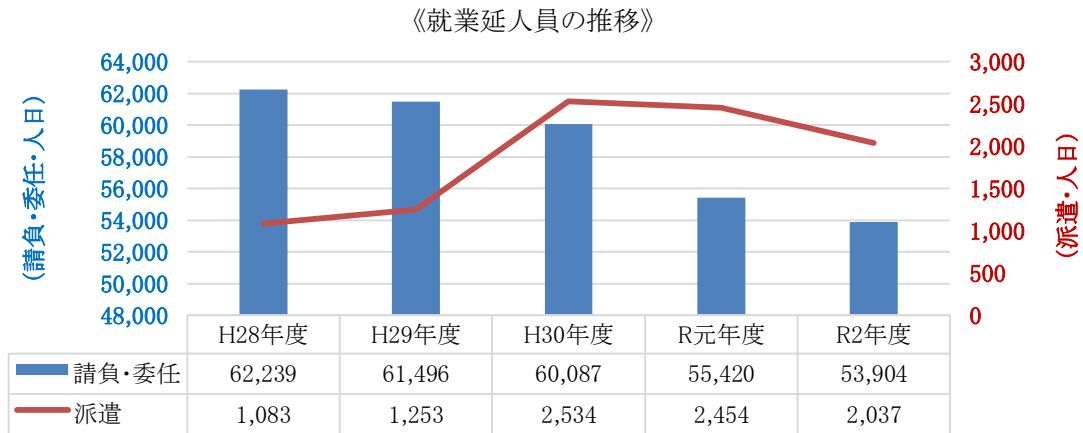
1. 受注件数と契約金額の推移

平成28年度から令和2年度における受注件数と契約金額をみると、それぞれ平成30年度まで順調に推移していたものの、令和元年度以降は減少している状況にあります。



2. 就業延人員の推移

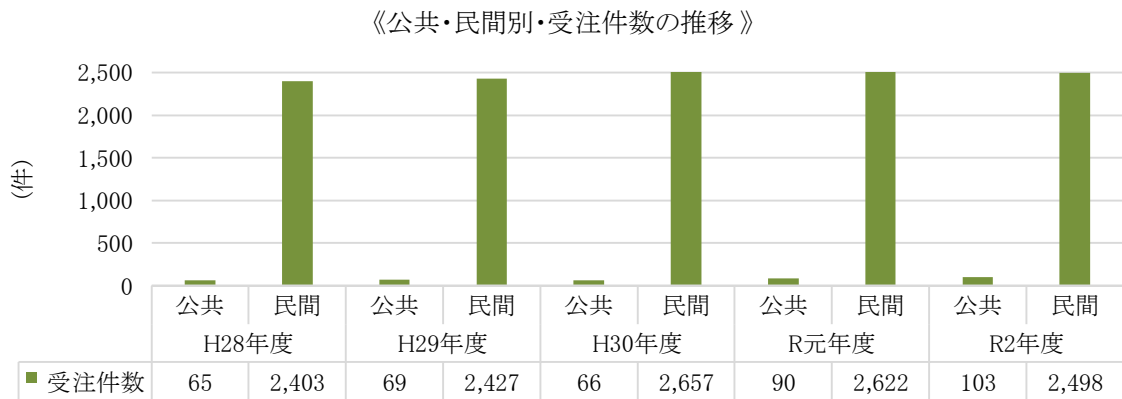
平成 28 年度から令和 2 年度における就業延人員をみると、「請負・委任」は減少している状況にあり、「派遣」は増加傾向にあったものの、平成 30 年度以降減少しつつある状況にあります。



3. 公共・民間別でみた推移

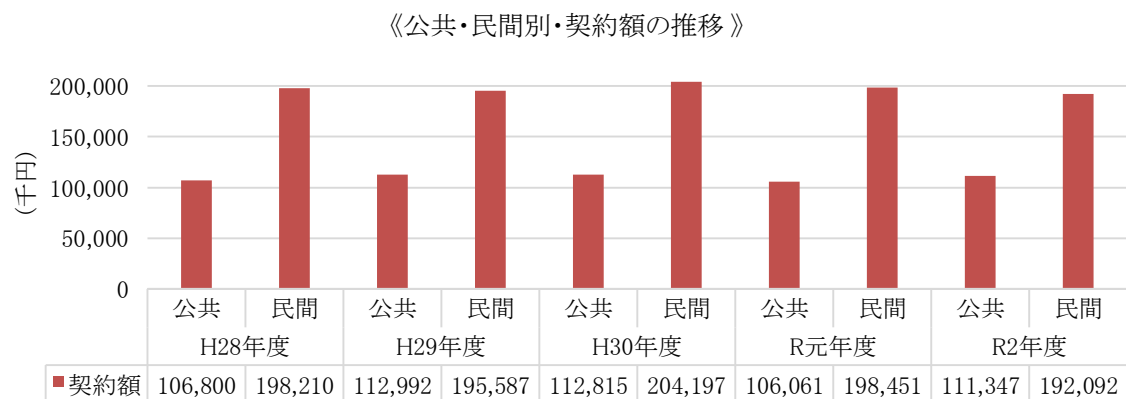
(1) 受注件数の推移

平成 28 年度から令和 2 年度における受注件数をみると、公共、民間とも増加している状況にあります。



(2) 契約金額の推移

平成 28 年度から令和 2 年度における契約金額をみると、公共は 1 億円超で推移し、民間は 2 億円前後で推移している状況にあります。



4. 職業分類別・契約状況の推移

平成28年度から令和2年度における契約金額を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・包装等」については増加しており、「サービス」と「農林漁業」は減少、その他の職業分類については、ほぼ横ばいの状況にあります。

受注件数で見ると、「運搬・清掃・包装等」と「サービス」は横ばい、「農林漁業」は増加している状況にあります。

▼職業分類別・受注件数及び契約金額(請負・委任及び派遣)

No.	職業分類	受注件数(件)					契約金額(千円)				
		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,285	1,240	1,275	1,288	1,283	112,059	116,600	121,387	124,672	130,438
2	サービスの職業	117	107	118	124	77	122,383	124,156	127,346	113,075	112,914
3	農林漁業の職業	805	876	887	899	861	41,292	38,542	33,811	37,747	34,244
4	保安の職業	6	6	6	8	9	9,549	12,177	13,400	12,155	11,718
5	生産工程の職業	142	173	300	278	272	13,391	12,532	15,199	12,785	9,927
6	建設・採掘の職業	52	49	88	73	69	1,980	828	1,523	1,240	1,665
7	事務的職業	33	28	33	33	22	2,016	1,787	2,396	1,784	1,605
8	専門的・技術的職業	17	13	14	7	7	2,008	1,631	1,552	847	844
9	販売の職業	11	3	2	2	1	332	314	398	207	84
10	輸送・機械運転の職業	0	1	0	0	0	0	12	0	0	0
	合計	2,468	2,496	2,723	2,712	2,601	305,010	308,579	317,012	304,512	303,439

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大作業員等

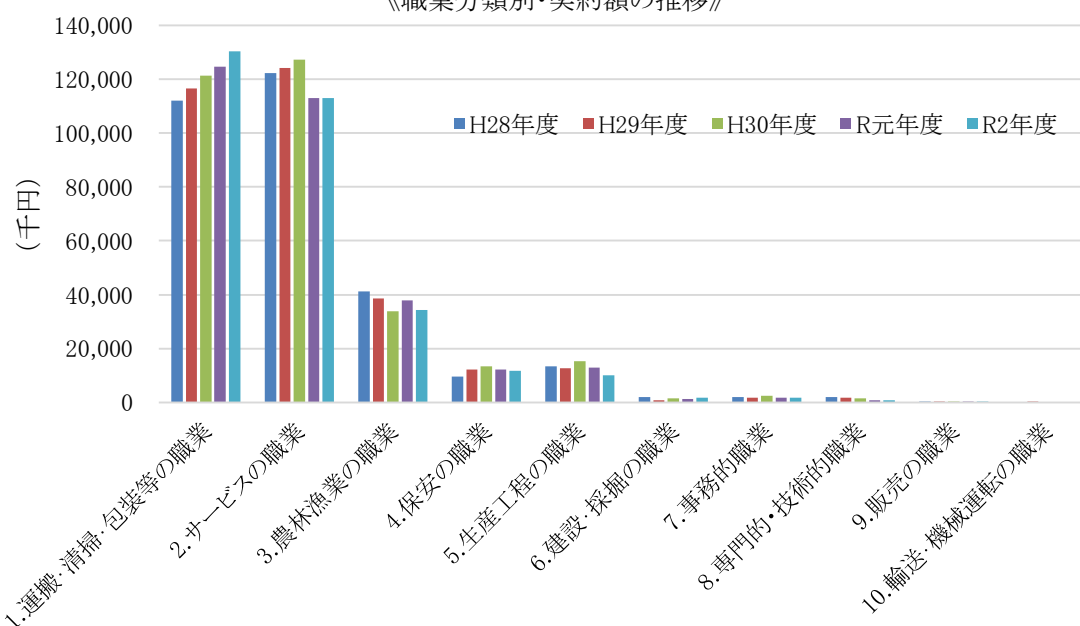
○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等

○運輸・機械運転の職業：乗用・貨物自動車運転手、ボイラーオペレーター、ビル等設備保守点検等

《職業分類別・契約額の推移》



第3章 令和2年度の運営状況

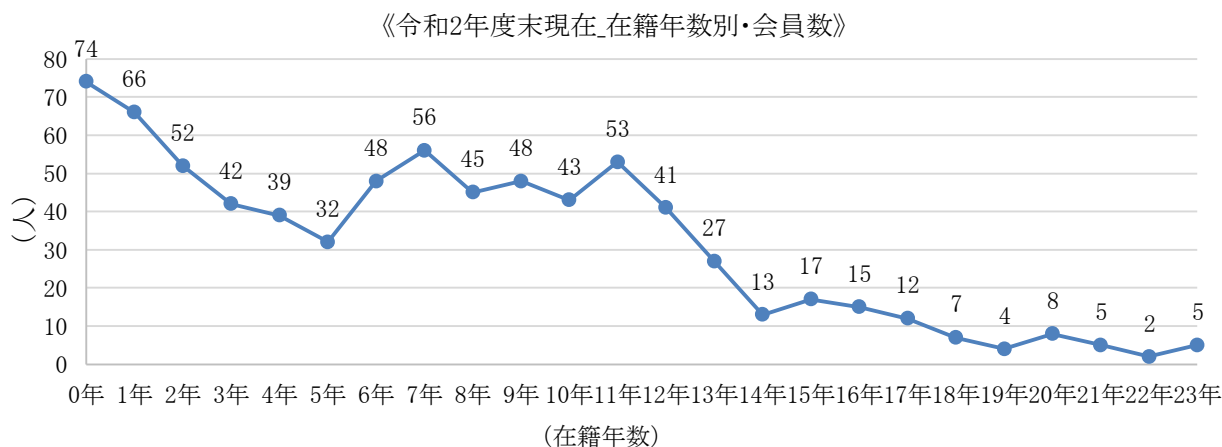
第1節 会員数（令和2年度）

▼令和2年度末現在の会員の状況（単位：人）

区分	会員数		平均年齢	最高年齢	最低年齢
	人数	構成比			
男性	573	76.0%	75.4歳	97歳	63歳
女性	181	24.0%	73.5歳	85歳	61歳
全体	754	100.0%	75.0歳	97歳	61歳

▼令和2年度末現在の年齢区分別会員数（単位：人）

区分	R元年度末 会員数	R2年度中の異動			R2年度末会員数							
		入会	退会	差引	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計
男性	610	47	84	△37	4	56	224	196	76	15	2	573
女性	189	27	35	△8	10	30	71	57	10	3	0	181
合計	799	74	119	△45	14	86	295	253	86	18	2	754
構成比					1.9%	11.4%	39.1%	33.6%	11.4%	2.4%	0.3%	100.0%



1. 入会

(1) 入会動機

令和2年度中に入会した会員の入会動機をみると、「健康維持・増進」が27人（構成比36.5%）と最も多く、次いで「時間的余裕」が20人（27.0%）、「生きがい、社会参加」が16人（21.6%）などとなっています。

▼令和2年度入会・動機別会員数（単位：人）

順位	入会動機	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	健康維持・増進	20	42.6%	7	25.9%	27	36.5%
2	時間的余裕	11	23.4%	9	33.3%	20	27.0%
3	生きがい、社会参加	10	21.3%	6	22.2%	16	21.6%
4	経済的理由	4	8.5%	5	18.5%	9	12.2%
5	仲間づくり	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	その他	2	4.3%	0	0.0%	2	2.7%
合計		47	100.0%	27	100.0%	74	100.0%

(2) 入会者の職歴

令和2年度中に入会した会員の職歴をみると、「会社員等」が71人（構成比95.9%）、「公務員」が3人（4.1%）、「自営業」が0人となっています。

▼令和2年度入会・職歴別会員数 (単位:人)

職歴	会員数			構成比	
	男性	女性	合計		
公務員	事務系	1	0	1	1.4%
	技術系	0	0	0	0.0%
	その他	1	1	2	2.7%
	小計	2	1	3	4.1%
会社員等	事務系	15	12	27	36.5%
	技術系	18	4	22	29.7%
	その他	12	10	22	29.7%
	小計	45	26	71	95.9%
自営業	0	0	0	0.0%	
合計	47	27	74	100.0%	

2. 退会理由

令和2年度中に退会した会員の退会理由をみると、「病気(本人)」が32人（構成比26.9%）と最も多く、次いで「加齢」が28人（23.5%）、「会費未納」が20人（16.8%）などとなっています。

▼令和2年度退会者・退会理由 (単位:人)

順位	退会理由	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	病気(本人)	26	31.0%	6	17.1%	32	26.9%
2	加齢	19	22.6%	9	25.7%	28	23.5%
3	会費未納	13	15.5%	7	20.0%	20	16.8%
4	家庭の事情(介護等)	5	6.0%	3	8.6%	8	6.7%
5	その他で就職	6	7.1%	3	8.6%	9	7.6%
6	転居	4	4.8%	3	8.6%	7	5.9%
7	死亡	4	4.8%	0	0.0%	4	3.4%
8	希望する仕事なし	1	1.2%	3	8.6%	4	3.4%
9	就業機会なし	2	2.4%	1	2.9%	3	2.5%
10	シルバー事業を通じて就職	1	1.2%	0	0.0%	1	0.8%
11	他団体等への加入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12	センター運営に対する不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13	未回答(不明)	1	1.2%	0	0.0%	1	0.8%
14	その他	2	2.4%	0	0.0%	2	1.7%
	合計	84	100.0%	35	100.0%	119	100.0%

第2節 就業の状況（令和2年度）

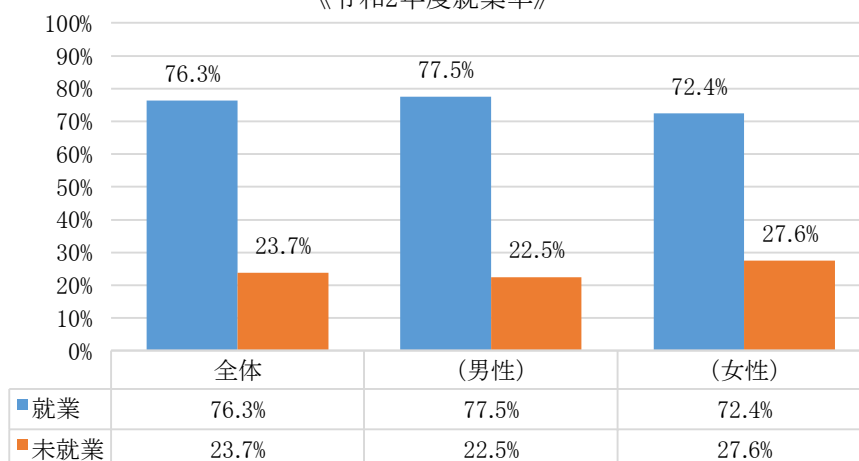
1. 就業率

令和2年度中における会員の就業率（就業実績のある会員数÷全会員数）をみると、76.3%となっており、前年度の就業率76.5%と比較すると、0.2ポイント下がっています。
就業率を男女別にみると、男性は77.5%、女性72.4%となっています。

▼令和2年度男女別・就業状況（単位：人）

区分	会員数	就業あり ()内は派遣のみ		就業なし	
		就業率		未就業率	
男性	573	444 (9)	77.5%	129	22.5%
女性	181	131 (5)	72.4%	50	27.6%
合計	754	575 (14)	76.3%	179	23.7%
前年同期	799	611 (16)	76.5%	188	23.5%

《令和2年度就業率》



2. 年齢区分別・就業状況

令和2年度中の就業実人員を年齢区分別でみると、「70～74歳」が219人（構成比38.1%）と最も多く、次いで「75～79歳」が199人（34.6%）、「80～84歳」が68人（11.8%）などとなっています。

就業率でみると、「80～84歳」が79.1%と最も高く、次いで「75～79歳」が78.7%、「65～69歳」が77.9%などとなっています。

▼令和2年度年齢区分別・就業状況（請負・委任及び派遣）（単位：人）

区分	会員数			就業実人員 ()内は派遣のみ				就業率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計
60～64歳	4	10	14	4	5	9	1.6%	100.0%	50.0%	64.3%
65～69歳	56	30	86	47	20	67	11.7%	83.9%	66.7%	77.9%
70～74歳	224	71	295	169 (2)	50 (5)	219 (7)	38.1%	75.4%	70.4%	74.2%
75～79歳	196	57	253	151 (6)	48	199 (6)	34.6%	77.0%	84.2%	78.7%
80～84歳	76	10	86	62 (1)	6	68 (1)	11.8%	81.6%	60.0%	79.1%
85～89歳	15	3	18	10	2	12	2.1%	66.7%	66.7%	66.7%
90歳以上	2		2	1	0	1	0.2%	50.0%	—	50.0%
合計	573	181	754	444 (9)	131 (5)	575 (14)	100.0%	77.5%	72.4%	76.3%

3. 会員が希望する職群とその就業実態

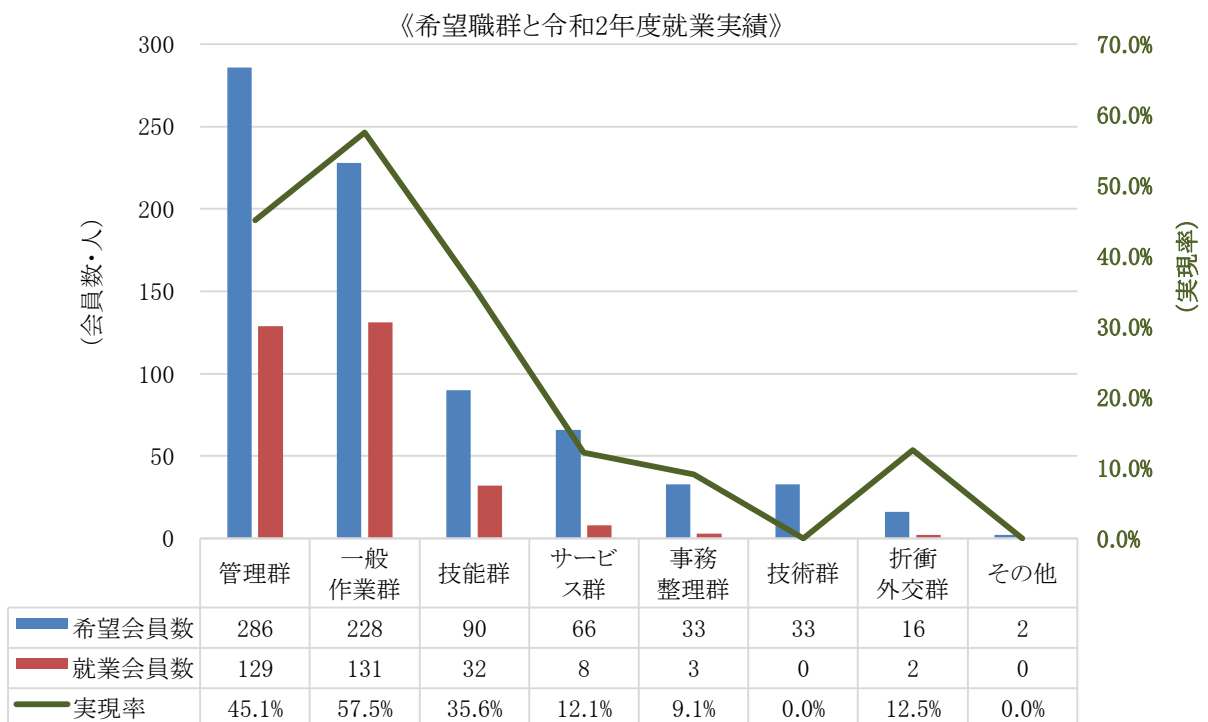
令和2年度末現在の会員数を希望する職群別で見ると、「管理群」が286人(構成比37.9%)と最も多く、次いで「一般作業群」が228人(30.2%)、「技能群」が90人(11.9%)、「サービス群」が66人(8.8%)などとなっています。

これを令和2年度中の就業実績で希望の実現率をみると、「一般作業群」が57.5%と最も高く、次いで「管理群」が45.1%、「技能群」が35.6%などとなっています。

▼希望職群と令和2年度就業実績 (単位:人)

区分	管理群	一般作業群	技能群	サービス群	事務整理群	技術群	折衝外交群	その他	計
希望会員数	286	228	90	66	33	33	16	2	754
構成比	37.9%	30.2%	11.9%	8.8%	4.4%	4.4%	2.1%	0.3%	100.0%
就業会員数	129	131	32	8	3	0	2	0	305
構成比	42.3%	43.0%	10.5%	2.6%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	100.0%
実現率	45.1%	57.5%	35.6%	12.1%	9.1%	0.0%	12.5%	0.0%	40.5%

- 管理群：公共施設管理、駐車場管理、駐輪場管理等
- 一般作業群：公園清掃、除草(草刈)、墓地清掃、農作業、屋内清掃、工場内部分作業等
- 技能群：庭木の剪定、襖・障子張り、大工、塗装作業等
- サービス群：家事、育児、介護等福祉・家事援助サービス
- 技術群：経理、自動車運転等
- 事務整理群：文書整理、伝票整理、軽事務、毛筆筆耕、宛名書き等
- 折衝外交群：営業、受付、集金等



4. 就業日数別・就業会員数

令和2年度中における”請負・委任”の就業日数別・就業会員数をみると、「100日以上200日未満」が210人(構成比37.4%)と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が169人(30.1%)、「20日以上50日未満」が71人(12.6%)などとなっています。

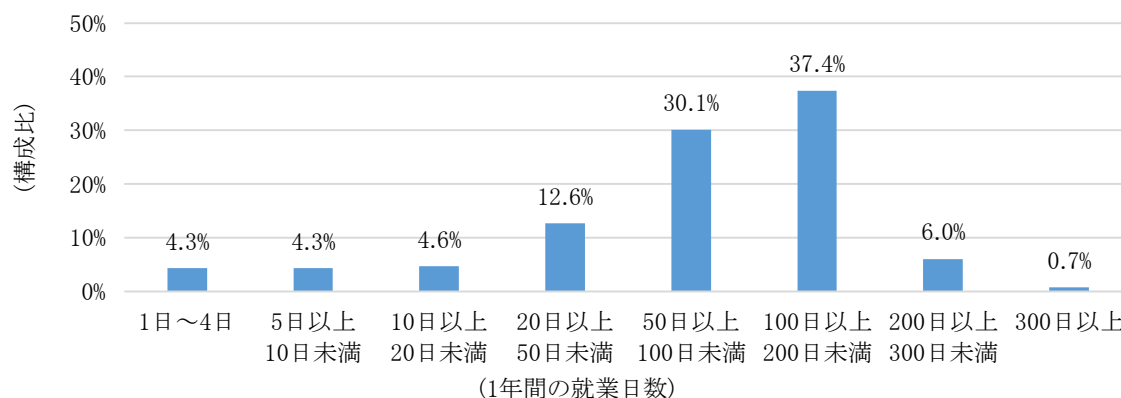
“派遣”の状況をみると、「20日以上50日未満」が11人(構成比37.9%)と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が9人(31.0%)、「100日以上200日未満」が4人(13.8%)などとなっています。

▼令和2年度就業日数別・就業会員数 (単位:人)

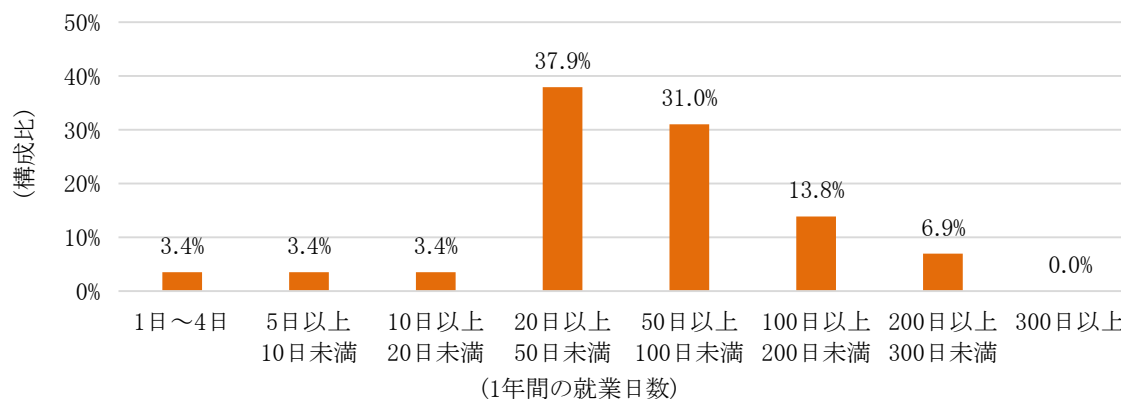
就業日数	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1日～4日	24	4.3%	1	3.4%
5日以上10日未満	24	4.3%	1	3.4%
10日以上20日未満	26	4.6%	1	3.4%
20日以上50日未満	71	12.6%	11	37.9%
50日以上100日未満	169	30.1%	9	31.0%
100日以上200日未満	210	37.4%	4	13.8%
200日以上300日未満	34	6.0%	2	6.9%
300日以上	4	0.7%	0	0.0%
合計	562	100.0%	29	100.0%

(注)『請負・委任』と『派遣』の「就業会員数」には、重複した会員もいる。

《令和2年度就業日数別・就業会員数構成比(請負・委任)》



《令和2年度就業日数別・就業会員数構成比(派遣)》



5. 配分金額別・就業会員数

令和2年度中における”請負・委任”の配分金額別・就業会員数をみると、「10万円以上50万円未満」が260人（構成比46.3%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が176人（31.3%）、「1万円以上10万円未満」が72人（12.8%）などとなっています。

“派遣”の状況をみると、「1万円以上10万円未満」が13人（構成比44.8%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が10人（34.5%）、「10万円以上50万円未満」が6人（20.7%）などとなっています。

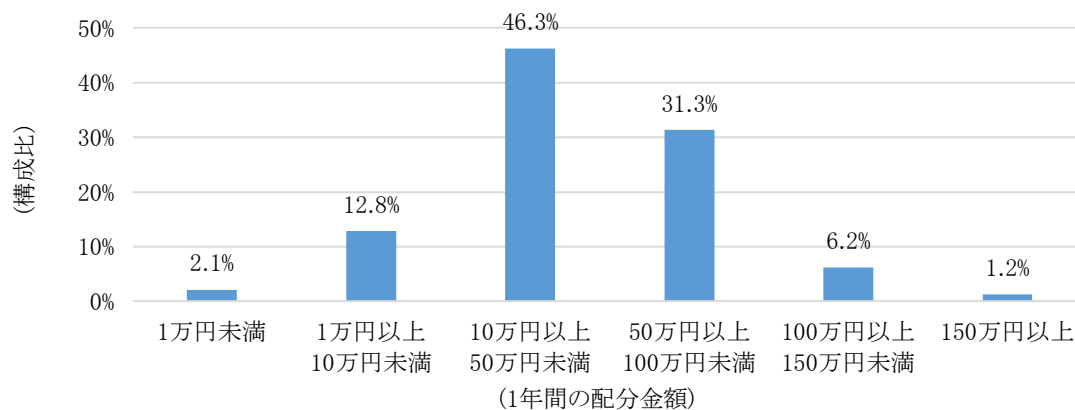
▼令和2年度配分金額別・就業会員数 (単位:円)

配分金	請負・委任		派遣	
	就業 会員数	構成比	就業 会員数	構成比
1万円未満	12	2.1%	0	0.0%
1万円以上 10万円未満	72	12.8%	13	44.8%
10万円以上 50万円未満	260	46.3%	6	20.7%
50万円以上 100万円未満	176	31.3%	10	34.5%
100万円以上 150万円未満	35	6.2%	0	0.0%
150万円以上	7	1.2%	0	0.0%
合計	562	100.0%	29	100.0%

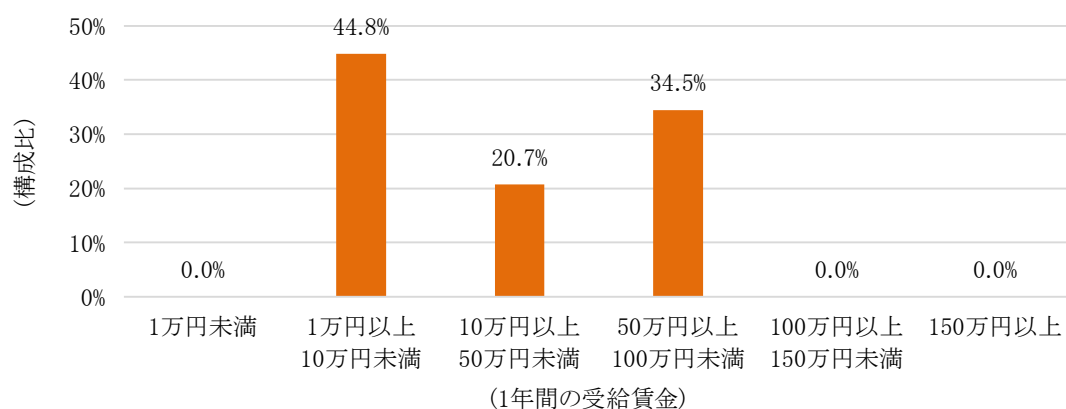
(注1)『請負・委任』と『派遣』の「従事会員数」には、重複した会員もいる。

(注2) 派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

《令和2年度配分金額別・就業会員構成比 (請負・委任)》



《令和2年度賃金別・就業会員構成比 (派遣)》



6. 未就業会員

(1) 未就業会員を対象としたアンケート調査の実施

令和2年度中に未就業（会員としての就業なし）となった会員は、会員総数754人中179人（会員全体の23.7%）となっています。

未就業会員の実態を把握するためにアンケート調査を実施したところ、95人（回答率53.1%）から未就業に至った状況等をうかがうことができました。

▼令和2年度未就業会員・アンケート回答者

(単位:人)

区分	男性					女性					計				
	会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者	
				人数	回答率				人数	回答率				人数	回答率
60～64歳	4	0	0.0%	0	—	10	5	50.0%	3	60.0%	14	5	35.7%	3	60.0%
65～69歳	56	9	16.1%	3	33.3%	30	10	33.3%	5	50.0%	86	19	22.1%	8	42.1%
70～74歳	224	55	24.6%	31	56.4%	71	21	29.6%	11	52.4%	295	76	25.8%	42	55.3%
75～79歳	196	45	23.0%	23	51.1%	57	9	15.8%	7	77.8%	253	54	21.3%	30	55.6%
80歳以上	93	20	21.5%	11	55.0%	13	5	38.5%	1	20.0%	106	25	23.6%	12	48.0%
計	573	129	22.5%	68	52.7%	181	50	27.6%	27	54.0%	754	179	23.7%	95	53.1%

(2) 未就業に至った理由

アンケート調査から”事務局から仕事の紹介はあったが未就業に至った理由”をみると、「他で仕事」が34人（回答者95人中35.8%）と最も多く、次いで「希望と不一致」と「健康問題」がそれぞれ10人（10.5%）、「家庭の事情」が8人（8.4%）などとなっています。

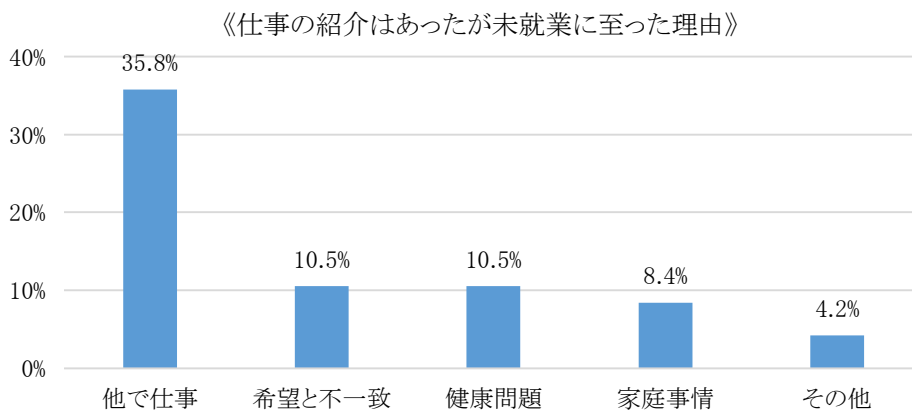
また、事務局からの仕事の「紹介なし」が20人（21.1%）、「働く気なし」と答えた方が16人（16.8%）となっていました。

▼令和2年度未就業会員・未就業に至った理由

(単位:人)

区分	回答者	紹介なし		紹介はあったが未就業に至った理由（複数回答可）										働く気なし	
		人数	構成比	他で仕事		希望と不一致		健康問題		家庭事情		その他		人数	構成比
				人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
60～64歳	3	0	0.0%	2	2.1%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
65～69歳	8	2	2.1%	4	4.2%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%
70～74歳	42	9	9.5%	20	21.1%	6	6.3%	5	5.3%	5	5.3%	2	2.1%	1	1.1%
75～79歳	30	6	6.3%	7	7.4%	3	3.2%	3	3.2%	2	2.1%	1	1.1%	9	9.5%
80歳以上	12	3	3.2%	1	1.1%	0	0.0%	1	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	5	5.3%
計	95	20	21.1%	34	35.8%	10	10.5%	10	10.5%	8	8.4%	4	4.2%	16	16.8%

(注)「構成比」は、回答者数に対する構成比



(3) 未就業会員の過去就業実績

回答された会員の過去直近の就業実績を確認してみると、平成 29 年度以前が 32 人（回答者 95 人中 33.7%）、入会以降就業実績がない会員が 26 人（27.4%）、平成 30 年度が 19 人（20.0%）、令和元年度が 18 人（18.9%）となっています。

▼令和2年度未就業会員の過去就業実績 (単位:人)

区分	回答者 (A)	就業実績							
		H29年度以前		H30年度		R元年度		全くなし	
		(ア)	比率 (ア)/(A)	(イ)	比率 (イ)/(A)	(ウ)	比率 (ウ)/(A)	(エ)	比率 (エ)/(A)
60～64歳	3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%
65～69歳	8	0	0.0%	1	12.5%	2	25.0%	5	62.5%
70～74歳	42	14	33.3%	11	26.2%	6	14.3%	11	26.2%
75～79歳	30	12	40.0%	7	23.3%	6	20.0%	5	16.7%
80歳以上	12	6	50.0%	0	0.0%	4	33.3%	2	16.7%
計	95	32	33.7%	19	20.0%	18	18.9%	26	27.4%

第3節 事業実績（令和2年度）

▼令和2年度事業実績（請負・委任及び派遣）

区分	受注件数		就業実 人員(人)	就業延人員		配分金		契約金額			
	(件)	構成比		(人日)	構成比	(千円)	構成比	(千円)	構成比		
請負・委任	公共	102	3.9%	562	18,027	32.2%	101,560	36.9%	110,401	36.4%	
	民間	民間事業所	513		19.7%	31,409	56.1%	130,575	47.5%	141,840	46.7%
		一般家庭	1,961		75.4%	4,438	7.9%	33,922	12.3%	40,060	13.2%
	独自事業	1	0.0%		30	0.1%	181	0.1%	198	0.1%	
	民間の計	2,475	95.2%		35,877	64.1%	164,678	59.9%	182,098	60.0%	
	請負・委任の計(A)	2,577	99.1%		562	53,904	96.4%	266,238	96.8%	292,499	96.4%
派遣	公共事業	1	0.0%	29	255	0.5%	717	0.3%	946	0.3%	
	民間	民間事業所	23		0.9%	1,782	3.2%	7,968	2.9%	9,994	3.3%
		一般家庭	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	民間の計	23	0.9%		1,782	3.2%	7,968	2.9%	9,994	3.3%	
	派遣の計(B)	24	0.9%		29	2,037	3.6%	8,685	3.2%	10,940	3.6%
合計	2,601	100.0%	(576)	55,941	100.0%	274,923	100.0%	303,439	100.0%		

(注1)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいるが、合計欄は重複なしの人員。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

1. 公共・民間別・受注実績

(1) 受注件数

令和2年度中における受注件数を公共・民間別にみると、公共の103件（構成比4.0%）に対し、民間は公共の約24倍となる2,498件（96.0%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「一般家庭」が1,961件（構成比75.4%）、「民間事業所」が536件（20.6%）で、「一般家庭」が「民間事業所」の約4倍となっています。

▼令和2年度公共・民間別・事業実績（請負・委任及び派遣）

分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	契約金額(千円)					
	(件)	構成比		配分金 (a)	材料費等 (b)	事務費 (c)	計 (a)+(b)+(c)	構成比	
公共	103	4.0%	18,282	102,277	748	8,322	111,347	36.7%	
民間	民間事業所	536	20.6%	33,191	138,543	874	12,417	151,834	50.0%
	一般家庭	1,961	75.4%	4,438	33,922	3,172	2,966	40,060	13.2%
	独自事業	1	0.0%	30	181	2	15	198	0.1%
	計	2,498	96.0%	37,659	172,646	4,048	15,398	192,092	63.3%
合計	2,601	100.0%	55,941	274,923	4,796	23,720	303,439	100.0%	

(2) 契約金額

令和2年度中における契約金額を公共・民間別にみると、公共の111,347千円（構成比36.7%）に対し、民間は公共の約2倍となる192,092千円（63.3%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「民間事業所」が151,834千円（50.0%）、「一般家庭」が40,060千円（構成比13.2%）で、「民間事業所」が「一般家庭」の約4倍となっています。

なお、受注1件当たりの契約金額をみると、公共が約1,081千円、民間が約77千円となっています。

▼令和2年度履行期間別・受注件数（請負・委任及び派遣）

2. 履行期間別・受注件数

令和2年度中における受注件数を履行期間別でみると、最も多いのは「10日未満」の2,213件（構成比85.1%）で、最も少ないのは「3ヶ月以上6ヶ月未満」の26件（1.0%）となっています。

期間	件数(件)	構成比
10日未満	2,213	85.1%
10日以上1ヶ月未満	118	4.5%
1ヶ月以上3ヶ月未満	50	1.9%
3ヶ月以上6ヶ月未満	26	1.0%
6ヶ月以上	194	7.5%
合計	2,601	100.0%

3. 職業分類別・受注状況

(1) 職業分類別・受注件数

令和2年度中における受注件数を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」が1,283件（構成比49.3%）と最も多く、次いで「農林漁業」が861件（33.1%）、「生産工程の作業」が272件（10.5%）などとなっています。

(2) 職業分類別・契約金額

令和2年度中における契約金額を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」が130,438千円（構成比43.0%）と最も多く、次いで「サービス」が112,914千円（37.2%）、「農林漁業」が34,243千円（11.3%）などとなっています。

▼令和2年度職業分類別・契約状況（請負・委任及び派遣）

No	分類	受注件数		就業延人員		契約金額	
		(件)	構成比	(人日)	構成比	(千円)	構成比
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,283	49.3%	27,698	49.5%	130,438	43.0%
2	農林漁業の職業	861	33.1%	3,834	6.9%	34,243	11.3%
3	生産工程の職業	272	10.5%	1,238	2.2%	9,928	3.3%
4	サービスの職業	77	3.0%	18,961	33.9%	112,914	37.2%
5	建設・採掘の職業	69	2.7%	172	0.3%	1,665	0.5%
6	事務的職業	22	0.8%	389	0.7%	1,605	0.5%
7	保安の職業	9	0.3%	3,379	6.0%	11,718	3.9%
8	専門的・技術的職業	7	0.3%	231	0.4%	844	0.3%
9	販売の職業	1	0.0%	39	0.1%	84	0.0%
10	管理的職業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11	輸送・機械運転の職業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計		2,601	100.0%	55,941	100.0%	303,439	100.0%

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

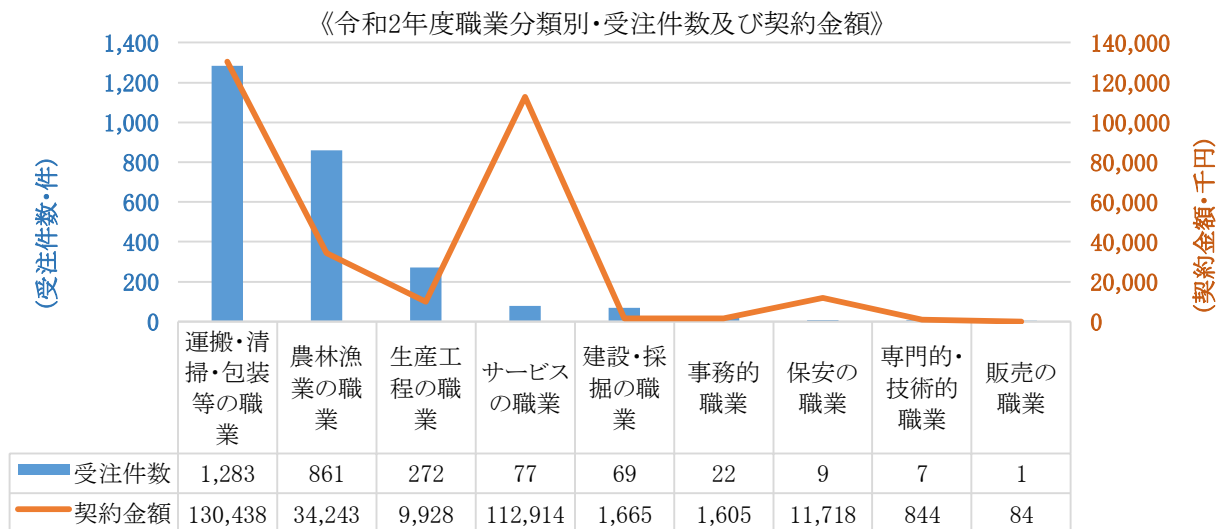
○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大作業員等

○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等



第4章 神奈川県内比較

第1節 会員数（令和2年度）

令和2年度末現在の県内各団体における会員数をみると、横浜市が10,384人（県下全体に占める割合29.3%）と最も多く、次いで川崎市が5,780人（16.3%）、相模原市が3,019人（8.5%）などとなっており、当市は754人（2.1%）で、全32団体中12番目です。

第2節 請負・委任（令和2年度）

1. 就業率

令和2年度の県内各団体における”請負・委任”の就業率をみると、二宮町が94.3%と最も高く、次いで清川村が92.3%、寒川町が91.2%などとなっており、当市は74.5%で、県下平均を上回るものの、全32団体中18番目です。

▼令和2年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業(請負・委任)／その1

No	団体名	年度末会員数				就業 実人員 (B)	就業 延人員	就業率 (B)/(A)
		男性	女性	合計 (A)	構成比			
		(人)	(人)	(人)		(人)	(人日)	
1	横浜市	6,799	3,585	10,384	29.3%	5,271	559,981	50.8%
2	川崎市	3,779	2,001	5,780	16.3%	1,864	209,923	32.2%
3	相模原市	2,207	812	3,019	8.5%	2,442	235,211	80.9%
4	横須賀市	870	325	1,195	3.4%	712	56,975	59.6%
5	平塚市	1,273	507	1,780	5.0%	908	101,669	51.0%
6	鎌倉市	384	129	513	1.4%	458	36,477	89.3%
7	藤沢市	2,007	507	2,514	7.1%	1,009	123,923	40.1%
8	小田原市	692	351	1,043	2.9%	616	62,608	59.1%
9	茅ヶ崎市	737	202	939	2.7%	630	66,287	67.1%
10	三浦市	179	55	234	0.7%	175	15,712	74.8%
11	秦野市	507	229	736	2.1%	609	56,067	82.7%
12	厚木市	806	248	1,054	3.0%	935	86,236	88.7%
13	大和市	690	255	945	2.7%	801	82,229	84.8%
14	伊勢原市	573	181	754	2.1%	562	53,904	74.5%
15	海老名市	612	160	772	2.2%	643	75,220	83.3%
16	座間市	495	160	655	1.9%	540	45,507	82.4%
17	南足柄市	161	76	237	0.7%	197	17,615	83.1%
18	綾瀬市	431	205	636	1.8%	539	58,308	84.7%
19	葉山町	148	39	187	0.5%	112	11,930	59.9%
20	寒川町	190	70	260	0.7%	237	31,897	91.2%
21	大磯町	103	27	130	0.4%	117	15,128	90.0%
22	二宮町	139	35	174	0.5%	164	22,804	94.3%
23	中井町	102	35	137	0.4%	122	10,741	89.1%
24	大井町	93	39	132	0.4%	94	10,094	71.2%
25	松田町	77	40	117	0.3%	68	7,226	58.1%
26	山北町	96	32	128	0.4%	69	7,936	53.9%
27	開成町	138	44	182	0.5%	129	11,488	70.9%
28	箱根町	73	53	126	0.4%	100	7,414	79.4%
29	真鶴町	62	20	82	0.2%	26	1,922	31.7%
30	湯河原町	84	49	133	0.4%	71	4,714	53.4%
31	愛川町	253	99	352	1.0%	263	32,865	74.7%
32	清川村	46	6	52	0.1%	48	4,999	92.3%
	合計	24,806	10,576	35,382	100.0%	20,531	2,125,010	58.0%
	前年同期	25,166	10,641	35,807	-	22,374	2,359,025	62.5%
	対前年比	98.6%	99.4%	98.8%	-	91.8%	90.1%	92.8%

2. 受注件数

令和2年度の県内各団体における”請負・委任”の受注件数をみると、横浜市が18,958件と最も多く、次いで相模原市が11,367件、藤沢市が5,864件などとなっており、当市は2,577件で、全32団体中13番目です。

受注件数を就業実人員1人当たりでみると、山北町が16.3件と最も多く、当市は4.6件で、全32団体中20番目です。

3. 契約金額

令和2年度の県内各団体における”請負・委任”の契約金額をみると、横浜市が2,558,417千円と最も高く、次いで相模原市が996,705千円、川崎市が938,203千円などとなっており、当市は292,499千円で、全32団体中13番目です。

契約金額を就業実人員1人当たりでみると、藤沢市と寒川町が772千円と最も高く、当市は520千円で、全32団体中17番目です。

▼令和2年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その2

No	団体名	受注件数				契約金額			
		公共	民間	合計 (C)	就業実人員 1人当たり (C)/(B)	公共	民間	合計 (D)	就業実人員 1人当たり (D)/(B)
		(件)	(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	横浜市	281	18,677	18,958	3.6	120,146	2,438,270	2,558,417	485
2	川崎市	190	5,345	5,535	3.0	122,903	815,301	938,203	503
3	相模原市	234	11,133	11,367	4.7	162,531	834,174	996,705	408
4	横須賀市	36	3,828	3,864	5.4	34,882	373,683	408,565	574
5	平塚市	319	4,330	4,649	5.1	129,909	373,649	503,559	555
6	鎌倉市	45	2,602	2,647	5.8	30,767	219,574	250,341	547
7	藤沢市	212	5,652	5,864	5.8	479,764	299,344	779,108	772
8	小田原市	59	2,403	2,462	4.0	49,060	276,962	326,022	529
9	茅ヶ崎市	59	3,422	3,481	5.5	146,186	170,482	316,667	503
10	三浦市	26	685	711	4.1	46,294	46,735	93,029	532
11	秦野市	52	3,199	3,251	5.3	202,623	128,455	331,077	544
12	厚木市	148	4,316	4,464	4.8	226,505	227,597	454,102	486
13	大和市	67	3,085	3,152	3.9	51,818	307,519	359,336	449
14	伊勢原市	102	2,475	2,577	4.6	110,401	182,098	292,499	520
15	海老名市	86	3,372	3,458	5.4	193,688	175,364	369,052	574
16	座間市	54	1,660	1,714	3.2	105,323	127,771	233,094	432
17	南足柄市	56	1,592	1,648	8.4	28,858	55,128	83,986	426
18	綾瀬市	70	2,090	2,160	4.0	113,553	155,991	269,544	500
19	葉山町	58	1,450	1,508	13.5	20,315	66,125	86,440	772
20	寒川町	15	1,045	1,060	4.5	50,885	63,566	114,451	483
21	大磯町	40	758	798	6.8	37,502	29,923	67,425	576
22	二宮町	15	1,613	1,628	9.9	56,151	39,149	95,301	581
23	中井町	39	294	333	2.7	12,558	52,360	64,918	532
24	大井町	211	670	881	9.4	14,272	34,909	49,180	523
25	松田町	29	450	479	7.0	15,612	18,074	33,686	495
26	山北町	62	1,062	1,124	16.3	14,788	36,269	51,057	740
27	開成町	57	630	687	5.3	23,142	24,969	48,111	373
28	箱根町	18	286	304	3.0	22,297	28,836	51,133	511
29	真鶴町	5	251	256	9.8	2,514	7,941	10,455	402
30	湯河原町	44	612	656	9.2	8,285	22,995	31,279	441
31	愛川町	68	1,095	1,163	4.4	31,426	146,442	177,868	676
32	清川村	17	74	91	1.9	13,975	19,416	33,390	696
	合計	2,774	90,156	92,930	4.5	2,678,931	7,799,071	10,478,001	510
	前年同期	3,168	99,631	102,799	4.6	2,851,500	8,574,281	11,425,781	511
	対前年比	87.6%	90.5%	90.4%	98.5%	93.9%	91.0%	91.7%	99.9%

第3節 派遣（令和2年度）

1. 受注件数

令和2年度の県内各団体における”派遣”の受注件数をみると、横浜市が1,284件と最も多く、次いで川崎市が368件、茅ヶ崎市が132件などとなっており、当市は24件で、派遣実施団体21団体中12番目です。

なお、令和2年度の県下における受注件数の合計が2,282件であったのに対し、令和元年度は2,332件となっており、”派遣”の受注件数が減っています。

2. 契約金額

令和2年度の県内各団体における”派遣”の契約金額をみると、横浜市が627,087千円と最も多く、次いで平塚市が133,054千円、川崎市が112,564千円などとなっており、当市は10,940千円で、派遣実施団体21団体中16番目です。

なお、令和2年度の県下における契約金額の合計が1,327,348千円であったのに対し、令和元年度は1,424,806千円となっており、”派遣”の契約金額が減っています。

3. 派遣従事会員の割合

令和2年度の県内各団体における”派遣”の就業実人員の会員数に占める割合をみると、座間市が21.5%と最も高く、当市は3.8%で、派遣実施団体21団体中14番目です。

▼令和2年度県下シルバー人材センター及びいきがい事業団の事業実績(派遣)

No	団体名	受注件数			契約金額			就業実人員 (E)	就業延人員 (人日)	対会員数比率 (E)/(A)
		公共	民間	合計	公共	民間	合計			
		(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(人)	(人日)	
1	横浜市	19	1,265	1,284	21,434	605,653	627,087	909	98,809	8.8%
2	川崎市	0	368	368	0	112,564	112,564	153	20,576	2.6%
3	相模原市	0	42	42	0	14,664	14,664	29	2,342	1.0%
4	横須賀市	0	64	64	0	98,494	98,494	162	14,756	13.6%
5	平塚市	3	125	128	1,380	131,674	133,054	268	23,548	15.1%
6	鎌倉市	5	28	33	8,583	21,146	29,730	45	3,709	8.8%
7	藤沢市	0	43	43	0	16,797	16,797	28	3,341	1.1%
8	小田原市	3	12	15	6,525	16,839	23,364	48	3,791	4.6%
9	茅ヶ崎市	0	132	132	0	62,622	62,622	143	14,191	15.2%
10	秦野市	0	12	12	0	13,943	13,943	15	1,903	2.0%
11	厚木市	1	0	1	16,390	0	16,390	52	3,168	4.9%
12	大和市	0	41	41	0	19,492	19,492	28	4,216	3.0%
13	伊勢原市	1	23	24	947	9,994	10,940	29	2,037	3.8%
14	海老名市	0	17	17	0	6,529	6,529	16	1,096	2.1%
15	座間市	27	22	49	62,329	36,902	99,232	141	14,353	21.5%
16	南足柄市	0	1	1	0	4,064	4,064	4	377	1.7%
17	綾瀬市	0	2	2	0	5,692	5,692	10	845	1.6%
18	寒川町	1	3	4	502	8,326	8,828	30	1,027	11.5%
19	大井町	8	5	13	8,396	1,170	9,566	11	1,066	8.3%
20	開成町	2	5	7	7,401	4,772	12,173	17	1,876	9.3%
21	湯河原町	1	1	2	1,328	794	2,123	8	284	6.0%
	合計	71	2,211	2,282	135,216	1,192,132	1,327,348	2,146	217,311	6.1%
	前年同期	84	2,248	2,332	111,960	1,312,846	1,424,806	2,577	232,914	7.2%
	対前年比	84.5%	98.4%	97.9%	120.8%	90.8%	93.2%	83.3%	93.3%	84.3%

第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和元年度データ）

1. 全国平均比較

▼全国平均比較(令和元年度)

区分	伊勢原市		全国平均	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.52%	56	1.70%	1.45%
2:女性会員割合	23.65%	37	33.77%	8.04%
3:平均年齢・全会員	74.5歳	55	73.4歳	2.4歳
4:就業率	74.47%	48	76.62%	13.07%
5:会員1人当たり配分金額	332,226円	50	333,071円	113,787円
6:1人日当たり配分金額	4,789.8円	60	3,949.8円	845.1円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

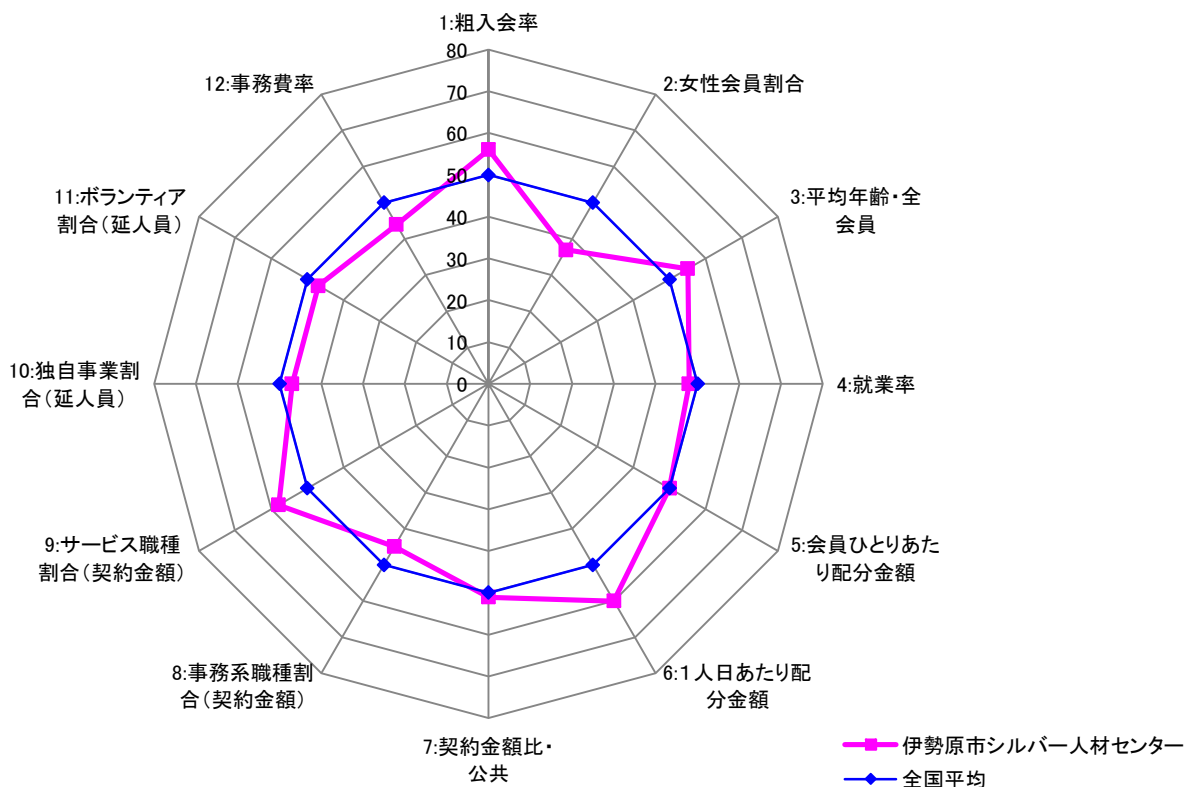
令和元年度末現在における当市の「粗入会率」（伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合）2.52%は、全国平均1.70%を0.82ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」23.65%は、全国平均33.77%を10.12ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

令和元年度における当市の「就業率」74.47%は、全国平均76.62%を2.15ポイント下回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」332,226円は、全国平均333,071円を845円下回っています。



2. 神奈川県内平均比較

▼神奈川県内平均比較(令和元年度)

区分	伊勢原市		神奈川県	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.52%	65	1.29%	0.81%
2:女性会員割合	23.65%	41	29.72%	6.44%
3:平均年齢・全会員	74.5歳	55	74.0歳	1.1歳
4:就業率	74.47%	57	62.48%	17.71%
5:会員1人当たり配分金額	332,226円	57	272,834円	90,924円
6:1人日あたり配分金額	4,789.8円	60	4,141.3円	664.2円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

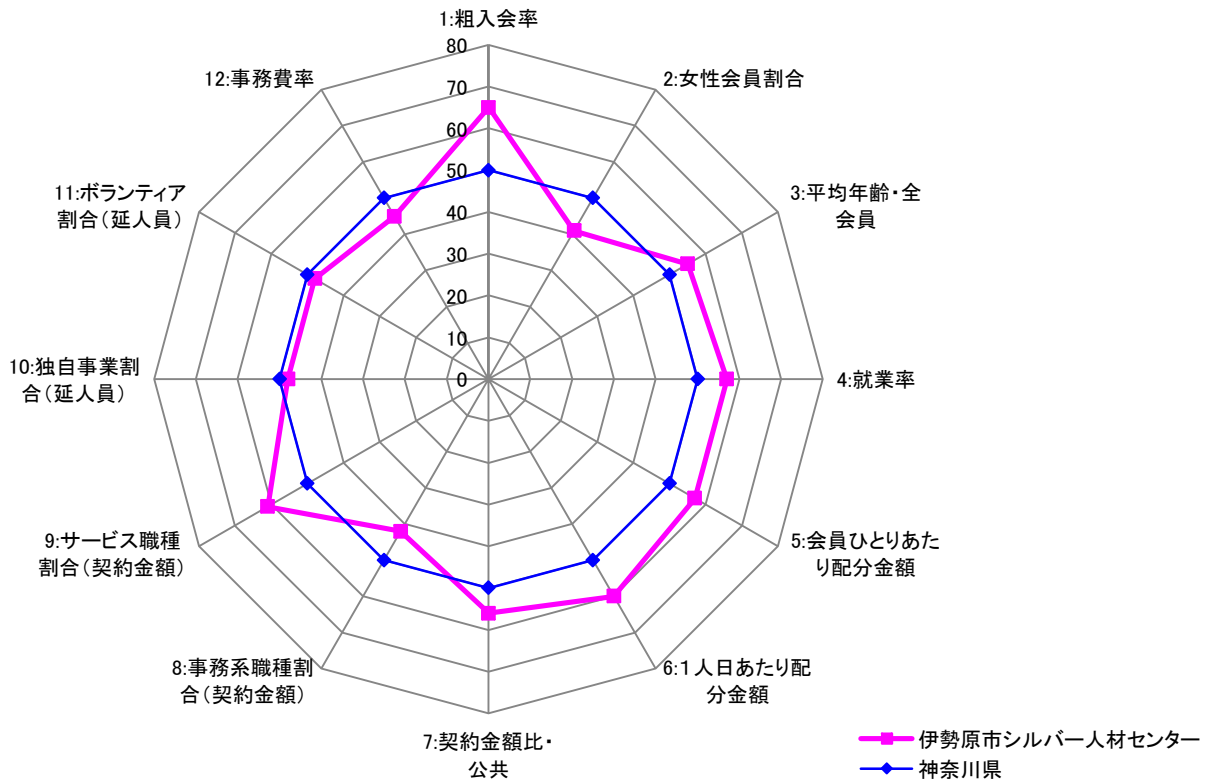
令和元年度末現在における当市の「粗入会率」(伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合)2.52%は、県下平均1.29%を1.23ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」23.65%は、県下平均29.72%を6.07ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

令和元年度における当市の「就業率」74.47%は、県下平均62.48%を11.99ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」332,226円は、県下平均272,834円を59,392円上回っています。



第6章 データからみえてくる当センターの成長要因と課題

第1節 当センターの成長要因

1. 当センターへの注目の高まり

少子高齢化の進展による生産年齢人口（15～64歳の人口）の減少に伴い、企業における人手不足が深刻化しており、女性や定年退職後の再雇用者、外国人などの積極的な活用が進められています。この人手不足は、企業のみならず一般家庭においても同様と言えます。

そうした状況を打開する一策として、“シルバー人材センター”の活用が今後ますます注目されてくるものと思われれます。

(1) 庭木の剪定・草むしり等の発注増

高齢化や核家族化に伴い、今まで自ら行っていた剪定や草むしり、また、遊休農地の草刈り等の当センターへの依頼が増加していくものと予想されます。



(2) 家事援助依頼の増加

女性の社会進出や高齢世帯の増加に伴い、安心できる当センターへの家事や子育てに係る援助作業の発注・依頼が増加していくもの予想されます。



(3) 人材派遣依頼の増加

生産人口の減少に伴う人手不足により、企業やスーパーマーケットをはじめ、各種事業所からの当センターに対する人材派遣依頼の増加が予想されます。



2. 人生100年時代の到来

医学の進歩や個々人の健康管理意識の高まりの成果として、健康寿命が延び、人生100年時代がすぐそこまで来ています。

高齢者の仕事を通じた活躍や生きがいがいづくりの場として、当センターが注目されることは確かです。



第2節 当センターの課題

1. 会員の拡大

当センターの会員数は、平成26年度以降減少傾向にあり、特に、年金制度の見直しに伴う企業等における定年延長や定年退職者の再雇用などから、60～69歳の男性会員の減少が顕著で、今後とも、同年齢区分の男性会員の増員は望めないものと思われれます。

これからも地域の要請に応え続けるためには、会員の拡大を図る必要があります。

(1) 新規入会の促進

会員の拡大を図るため、当センターの存在・仕事の内容について、より広く多くの方々に知っていただく必要があります。また、当センター一丸となって新規入会の促進を図る必要があります。

《主な取組》・各種媒体を利用した当センターの周知活動
・「一人一会員入会運動」の推進



(2) 女性会員の入会促進

女性会員の拡大を図るため、女性をターゲットとした積極的な入会促進、また、女性が活躍できる仕事の確保・拡大とともに、迅速な就業マッチングを実現する仕組みづくりが必要です。

《主な取組》・女性を対象とする各種研修・講習会等の実施
・「家事援助班」の創設



2. 既存会員の定着

平成 28 年度から令和 2 年度における入会・退会者数の状況を見ると、退会が入会を上回る状況となっています。また、未就業者（令和 2 年度就業なしの会員）を対象としたアンケート調査では、「働く気なし」と答えた方が 16.8%（未就業者全体 179 人での単純計算 30 人）でした。

退会者を少なくするためには、仕事を希望される方はもとより、仕事以外を目的に会員となっている方にとっても、より魅力ある当センターとしていく必要があります。

(1) 就業開拓の強化

仕事を通じた生きがいづくりを実現するためには、会員の就業機会・活躍の場の拡大を図る必要があります。

《主な取組》・就業・会員拡大委員会の活動強化
・「一会員一就業開拓運動」の推進



(2) 就業率の向上

未就業（会員になっても就業機会なし）が退会へと直結することのないよう、仕事を希望する会員の就業率 100%を目指す必要があります。

《主な取組》・会員への最新求人情報の提供
・未就業会員相談の実施



(3) 入会の付加価値づくり

就業実績の有無に関わらず、「会員を継続したい」と思っただけの“会員でいることへの付加価値づくり”を進める必要があります。

《主な取組》・「シルバー会員優待制度」の運用
・親睦活動の活性化



3. 技能後継者の育成

60 歳代の新規入会が減少し、会員の高齢化が進んでいることから、例えば、植木の剪定や除草作業、襖や障子張り等の作業を担う会員が、このままでは徐々に減少するのは必至です。

受注体制を維持していくためには、技能後継者の発掘や育成をより早いスピードで進める必要があります。

《主な取組》・「剪定見習い制度」の運用
・各種技能講習会等の実施



【付録】

伊勢原市シルバー人材センターのあゆみ

■設立総会

H9.9.11(木) pm1:30~ 市民文化会館小ホール

議案第1号：設立趣意書

議案第2号：定款

議案第3号：平成9年度事業計画並び収支予算

議案第4号：平成10年度事業計画並び収支予算

議案第5号：会費

議案第6号：役員を選任

議案第7号：設立代表者の選任及び事務委任

議案第8号：申請書類の字句修正を設立代表者に委任する件

H9.10.1

社団法人伊勢原市シルバー人材センター設立

■平成9年度第1回通常総会

H10.3.27(金) am10:00~ ふれあいホール

議案第1号：平成10年度事業計画

議案第2号：平成10年度収支予算

■平成10年度第1回通常総会

H10.5.27(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第1号：平成9年度事業報告

議案第2号：平成9年度収支決算

議案第3号：平成10年度補正予算

■平成10年度第2回通常総会

H11.3.31(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第1号：平成11年度事業計画

議案第2号：平成11年度収支予算

議案第3号：平成10年度補正予算

■平成11年度第1回通常総会

H11.5.26(水) pm1:30~ 市民文化会館小ホール

議案第1号：平成10年度事業報告

議案第2号：平成10年度収支決算

議案第3号：平成11年度補正予算

議案第4号：定款の一部改正

議案第5号：役員を選任

■平成11年度臨時総会

H11.7.27(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案第1号：定款の一部改正

■平成11年度第2回通常総会

H12.3.30(木) pm2:30~ ふれあいホール

議案第1号：平成12年度事業計画

議案第2号：平成12年度収支予算

議案第3号：平成11年度補正予算

■平成12年度第1回通常総会

H12.5.31(水) pm2:30~ ふれあいホール

議案第1号：平成11年度事業報告

議案第2号：平成11年度収支決算

議案第3号：平成12年度補正予算

■平成12年度第2回通常総会

H13.3.29(木)

議案第1号：定款の一部改正

議案第2号：平成13年度事業計画

議案第3号：平成13年度収支予算

議案第4号：平成12年度補正予算

■平成13年度第1回通常総会

H13.5.31(木) pm2:30~ ふれあいホール

議案第1号：平成13年度補正予算

議案第2号：平成12年度事業報告

議案第3号：平成12年度収支決算

議案第4号：役員改選

■平成13年度第2回通常総会

H14.3.28(木) pm2:30~ ふれあいホール

議案第1号：平成14年度事業計画

議案第2号：平成14年度収支予算

議案第3号：平成13年度補正予算

■平成14年度第1回通常総会

H14.5.27(月) pm2:30~ ふれあいホール

議案第1号：平成13年度収支決算

議案第2号：平成13年度事業報告

議案第3号：平成14年度補正予算

■平成14年度第2回通常総会

H15.3.26(水) pm1:30~ ふれあいホール

議案第1号：平成15年度事業計画

議案第2号：平成15年度収支予算

■平成15年度第1回通常総会

H15.5.29(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案第1号：平成14年度事業報告

議案第2号：平成14年度収支決算

議案第3号：平成15年度補正予算

議案第4号：役員選任

■平成15年度第2回通常総会

H16.3.30(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案第1号：定款の一部を改正する定款

議案第2号：平成16年度事業計画

議案第3号：平成16年度収支予算

■平成 16 年度第 1 回通常総会

H16.5.27(木) pm2:00~ 中央公民館展示ホール

議案第 1 号：平成 15 年度事業報告

議案第 2 号：平成 15 年度収支決算

議案第 3 号：平成 16 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 16 年度第 2 回通常総会

H17.3.28(月) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 17 年度事業計画

議案第 2 号：平成 17 年度収支予算

議案第 3 号：役員を選任

■平成 17 年度第 1 回通常総会

H17.5.31(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 16 年度事業報告

議案第 2 号：平成 16 年度収支決算

議案第 3 号：平成 17 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 17 年度第 2 回通常総会

H18.3.29(水) am10:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：定款の一部を改正する定款

議案第 2 号：平成 18 年度事業計画

議案第 3 号：平成 18 年度収支予算

■平成 18 年度第 1 回通常総会

H18.5.29(月) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 17 年度事業報告

議案第 2 号：平成 17 年度収支決算

議案第 3 号：平成 18 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 18 年度第 2 回通常総会

H18.3.30(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 19 年度事業計画

議案第 2 号：平成 19 年度収支予算

議案第 3 号：役員を選任

■平成 19 年度第 1 回通常総会

H19.5.31(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 18 年度補正予算(専決処分)

議案第 2 号：平成 18 年度事業報告

議案第 3 号：平成 18 年度収支決算

議案第 4 号：平成 19 年度補正予算

議案第 5 号：役員を選任

■平成 19 年度第 2 回通常総会

H20.3.27(木) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 19 年度補正予算(第 2 号)

議案第 2 号：平成 20 年度事業計画

議案第 3 号：平成 20 年度収支予算

H19.10.16 及び 10.27・28

設立 10 周年記念式典及び記念事業

■平成 20 年度第 1 回通常総会

H20.5.28(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 19 年度事業報告

議案第 2 号：平成 19 年度収支決算

議案第 3 号：平成 20 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 20 年度第 2 回通常総会

H21.3.30(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 21 年度事業計画(案)

議案第 2 号：平成 21 年度収支予算(案)

■平成 21 年度第 1 回通常総会

H21.5.27(水) pm1:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 20 年度事業報告

議案第 2 号：平成 20 年度収支決算

議案第 3 号：平成 21 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 21 年度第 2 回通常総会

H22.3.29(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 21 年度補正予算(第 2 号)

議案第 2 号：平成 22 年度事業計画(案)

議案第 3 号：平成 22 年度収支予算(案)

議案第 4 号：公益社団法人への移行に向けた認定申請

■平成 22 年度第 1 回通常総会

H22.5.28(金) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 21 年度事業報告

議案第 2 号：平成 21 年度収支決算

議案第 3 号：平成 22 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 22 年度第 2 回通常総会

H23.3.29(火) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 22 年度補正予算(第 2 号)

議案第 2 号：公益社団法人への移行に伴う定款の改正

議案第 3 号：公益社団法人への移行に伴う定款の改正についての議案に関する付帯決議

議案第 4 号：公益社団法人への移行に伴う役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正

議案第 5 号：公益社団法人への移行に伴う役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正についての議案に関する付帯決議

議案第 6 号：公益社団法人への移行に伴う会費規程の改正

議案第 7 号：平成 23 年度事業計画(案)

議案第 8 号：平成 23 年度収支予算(案)

議案第 9 号：役員を選任

■平成 23 年度第 1 回通常総会

H23.5.30(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 22 年度事業報告

議案第 2 号：平成 22 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：役員を選任

議案第 4 号：公益社団法人への移行認定申請

議案第 5 号：公益社団法人移行の登記後の役員就任予定者の選任

議案第 6 号：公益社団法人移行後の定款の変更

議案第 7 号：中期基本計画(案)

■平成 23 年度第 2 回通常総会

H24.3.21(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 24 年度社団法人・事業計画(案)

議案第 2 号：平成 24 年度社団法人・収支予算(案)

議案第 3 号：平成 24 年度収支予算の執行並びに事業計画の実施に係る承認

H24.4.1

公益社団法人への移行

■平成 24 年度定時総会

H24.5.31(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 23 年度社団法人・事業報告

議案第 2 号：平成 21 年度社団法人・収支決算

議案第 3 号：公益社団法人・役員を選任

■平成 25 年度定時総会

H25.5.31(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：公益社団法人定款の変更

議案第 2 号：平成 24 年度公益社団法人・事業報告

議案第 3 号：平成 24 年度公益社団法人・収支決算

議案第 4 号：公益社団法人役員を選任

■平成 26 年度定時総会

H26.5.30(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 25 年度事業報告

議案第 2 号：平成 25 年度収支決算

議案第 3 号：会費規程の一部改正

議案第 4 号：役員を選任

■平成 27 年度定時総会

H27.5.27(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 26 年度事業報告

議案第 2 号：平成 26 年度収支決算

議案第 3 号：役員を選任

■平成 27 年度臨時総会

H27.6.19(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：役員を選任

■平成 28 年度定時総会

H28.5.31(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 27 年度事業報告

議案第 2 号：平成 27 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：定款変更

議案第 4 号：役員を選任

■平成 29 年度定時総会

H29.6.23(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 28 年度事業報告

議案第 2 号：平成 28 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：定款の一部を変更する定款

議案第 4 号：役員を選任

H29.11.26

設立 20 周年記念式典

■平成 30 年度定時総会

H30.6.22(金) pm2:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 29 年度事業報告

議案第 2 号：平成 29 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：定款の一部改正

議案第 4 号：役員を選任

H30.10.24

伊勢原市との「空き家等適正管理に関する協定」締結

■令和元年度定時総会

R 元.6.21(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 30 年度事業報告

議案第 2 号：平成 30 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：役員を選任

■令和 2 年度定時総会

R2.6.19(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：令和元年度事業報告

議案第 2 号：令和元年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：役員を選任

議案第 4 号：定款の一部改正

■令和3年度定時総会

R3.6.29(火) pm2:30~ ふれあいホール

議案第1号：令和2年度事業報告

議案第2号：令和2年度収支決算・監査報告

議案第3号：定款の一部改正

議案第4号：補欠理事及び補欠監事の選任

令和2年度版

統計シルバーいせはら

～統計でみる伊勢原市シルバー人材センター～

公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

令和3年8月作成